

プログラム



A会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 2F 大ホール

9:10～11:10

シンポジウム1

プロトコールに基づく薬物治療管理(PBPM)のアウトカムと今後の展開

座長・オーガナイザー：奥田 真弘（三重大学医学部附属病院 薬剤部）
佐々木 均（長崎大学病院薬剤部）

S1-1 プロトコールに基づく薬剤師による処方入力支援と薬物治療管理
山田 清文（名古屋大学医学部附属病院薬剤部）

S1-2 療養病床における入院時処方支援プロトコールと今後の展開
賀勢 泰子（医療法人 久仁会 鳴門山上病院）

S1-3 当地での導入経験から考える地域PBPMの展開意義
永江 浩史（ながえ前立腺ケアクリニック 泌尿器科）

S1-4 プロトコールに基づく薬物治療管理の考え方と導入における留意点
佐々木 均（長崎大学病院 薬剤部）

13:40～14:30

特別講演

治療効果判定のための疫学的手法とその落とし穴

座長：藤田 卓也（立命館大学薬学部 分子薬物動態学研究室）
演者：三浦 克之（滋賀医科大学社会医学講座公衆衛生学部門／アジア疫学研究センター）

15:30～17:30

シンポジウム5

チーム医療に対応できる薬剤師の養成に向けて：教育－連携－研究への展開

座長・オーガナイザー：石井伊都子（千葉大学医学部附属病院薬剤部）
粟屋 敏雄（市立旭川病院 薬剤科）

S5-1 病棟における効率的なチーム医療を目指した薬剤師業務・研究の展開～血液・腫瘍内科領域を例として～
折山 豊仁（東京大学医学部附属病院薬剤部）

S5-2 感染制御チームにおける業務・研究と人材育成～薬剤師が中心となるチーム医療(ASP)を通じて～
阪上 倫行（神戸大学医学部附属病院薬剤部）

S5-3 地域連携型チームの構築と人材育成と発展 ～病棟で実践する薬局薬剤師の研修カリキュラム～

栗屋 敏雄（市立旭川病院薬剤科、旭川医科大学病院薬剤部）

S5-4 協働活動を支える自律性の訓練と利他的活動を支える自立性の獲得

石井伊都子（千葉大学医学部附属病院薬剤部）

B会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 2F 中ホール

9:10~11:10

シンポジウム2

地域包括ケアにおける薬局の取組み

座長・オーガナイザー：高橋 寛（岩手医科大学薬学部地域医療薬学科）
横井 正之（パスカル薬局）

S2-1 地域包括ケアシステムの中で活躍するかかりつけ薬剤師・薬局
浦 克彰（厚生労働省医薬・生活衛生局総務課 課長補佐）

S2-2 「かかりつけ薬局」の重要性を大学で如何に教育するか
高橋 寛（岩手医科大学薬学部地域医療薬学科）

S2-3 地域における薬局の取組み
横井 正之（パスカル薬局）

S2-4 かかりつけ薬局・薬剤師の現状と将来
出石 啓治（(一社)岡山県薬剤師会/いずし薬局）

15:30~17:30

シンポジウム6

支持療法のサイエンス～基礎から臨床まで～

座長・オーガナイザー：寺田 智祐（滋賀医科大学医学部附属病院薬剤部）
座長：崔 吉道（金沢大学附属病院薬剤部）

S6-1 From Clinical Research to Drug Development!～支持療法研究の基礎から臨床開発へ～
伊藤 善規（岐阜大学医学部附属病院薬剤部）

S6-2 緩和ケア領域におけるエビデンス作り
神林 祐子（京都府立医科大学附属病院 薬剤部・疼痛緩和医療部）

S6-3 臨床研究に基づいた制吐療法のエビデンス作り
辻 大樹（静岡県立大学薬学部）

S6-4 薬剤師外来からの発信～手足症候群のリスク因子の同定～
横川 貴志（がん研究会有明病院）

C会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール B1F 小ホール

9:10~11:10

シンポジウム3

進展する小児用製剤開発の現状と取り組み -小児用製剤のポイントを知る-

座長・オーガナイザー：石川 洋一（国立成育医療研究センター 薬剤部）

座長：四方 敬介（京都府立医科大学附属病院 薬剤部）

S3-1 製剤技術で「クスリ」を創る -プラジカンテル小児製剤開発の事例から-

小島 宏行（アステラス製薬 製剤研究所）

S3-2 小児用医薬品開発の現状と課題

大串 洋子（独立行政法人 医薬品医療機器総合機構 規格基準部／レギュラトリーサイエンス推進部）

S3-3 小児用製剤検討に向けた製剤ラボの活動

齊藤 順平（国立研究開発法人 国立成育医療研究センター薬剤部）

S3-4 小児用製剤のプロジェクト 薬剤学会「個別化製剤フォーカスグループ」の活動

原田 努（昭和大学 薬学部 薬剤情報学講座 薬剤学部門）

15:30~17:30

シンポジウム7

ファーマコメトリクスを活用した薬物治療の最適化

座長・オーガナイザー：矢野 育子（神戸大学医学部附属病院薬剤部）

座長：樋坂 章博（千葉大学大学院薬学研究院）

S7-1 実臨床データを用いた新規抗てんかん薬のファーマコメトリクス

矢野 育子（神戸大学医学部附属病院薬剤部）

S7-2 ファーマコメトリクスを活用した電子カルテデータベースの利用

加唐誠剛東（九州大学大学院薬学府薬物動態学分野）

S7-3 腎機能低下がん患者における特異なSN-38の体内動態とPBPKモデル

藤田 健一（昭和大学 腫瘍分子生物学研究所）

S7-4 循環器疾患のメタアナリシスモデリング：心不全と抗凝固薬

樋坂 章博（千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室）

D会場

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室

15:00～17:30

ワークショップ

知っておきたい在宅栄養療法の基礎知識と実践方法

座長・オーガナイザー：増田 修三（公立みつぎ総合病院 地域医療部）
大川 浩子（金沢赤十字病院 薬剤部）

薬剤師が実践せずに誰がする!? 在宅での輸液栄養療法－入院との違いがわかれば対策がたえられる！－

東 敬一郎（医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院薬剤部）

薬剤師が実践せずに誰がする!? 在宅での輸液栄養療法－入院との違いがわかれば対策がたえられる！－（解説編）

樋島 学（特定医療法人 愛仁会 太田総合病院薬剤部）

A会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 2F 大ホール

9:00~11:00

シンポジウム8

新しい診断・治療の指標としてのバイオマーカー探索と応用

座長・オーガナイザー：増田 智先（九州大学病院薬剤部）

座長：濱田 哲暢（国立がん研究センター）

S8-1 糖尿病性腎症の病態解析に基づくバイオマーカーの探索と治療への応用
土井 俊夫（徳島大学腎臓内科学）

S8-2 ゲノム医療推進における遺伝子診断への期待—創薬研究の立場から
濱田 哲暢（国立がん研究センター）

S8-3 薬物肝障害の発症機構と予測バイオマーカー
本間 雅（東京大学医学部附属病院薬理動態学講座）

S8-4 薬毒物による腎障害検出のための尿中バイオマーカーの探索
増田 智先（九州大学病院薬剤部）

13:50~14:40

教育講演

高齢社会における薬剤師の役割 ～多様性と新しい医療モデル～

座長：橋田 充（京都大学大学院薬学研究科）

演者：平井みどり（神戸大学医学部附属病院）

14:40~16:40

シンポジウム12

医療連携に対応するTDMの新展開

座長・オーガナイザー：松本 宜明（日本大学薬学部）

座長：奥田 真弘（三重大学医学部附属病院薬剤部）

S12-1 ファーマシューティカルケアを実践するツールとしてのTDMの実際
鴨川 翔（聖マリアンナ医科大学病院 薬剤部）

S12-2 高度医療を支える大学病院のTDM
山崎 伸吾（千葉大学医学部附属病院 薬剤部）

S12-3 個別化医療の実現に向けて、今、取り組んでいること—TDMの有効活用—
岩本 卓也（三重大学医学部附属病院薬剤部）

S12-4 地域薬局におけるTDMの実績と今後の発展性
森川 則文（広島大学大学院医歯薬保健学研究院臨床薬物治療学）

B会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 2F 中ホール

9:00~11:00

シンポジウム9

医薬品、医療機器等の市販後安全管理とビッグデータの活用

座長・オーガナイザー：柴田 敏之（京都薬科大学薬物動態学分野）
川上 浩司（京都大学大学院医学研究科薬剤疫学）

- S9-1** 医療・健康系リアルワールドデータの整備と臨床研究の動向
川上 浩司（京都大学大学院医学研究科）
- S9-2** 医療情報データを用いた薬剤疫学研究の市販後安全対策への活用
竹内 由則（東京大学大学院医学系研究科 公共健康医学専攻 生物統計学分野）
- S9-3** 医療における質の向上と持続可能性の両立 -ビッグデータ時代における戦略的ものづくり-
宮田 裕章（慶應義塾大学医学部 医療政策・管理学教室）
- S9-4** 製薬企業における医療データベースを用いたOutcomes Research
廣居 伸蔵（武田薬品工業株式会社）

14:40~16:40

シンポジウム13

抗癌剤の医療経済評価-医療現場や社会への応用

座長・オーガナイザー：下妻晃二郎（立命館大学 生命科学部 生命医科学科）
齋藤 信也（岡山大学大学院 保健学研究科）

- S13-1** 医薬品の医療経済評価の基礎
森脇 健介（神戸薬科大学 医療統計学研究室）
- S13-2** 抗癌剤の医療経済評価結果の医療現場や政策への応用
白岩 健（国立保健医療科学院）
- S13-3** 医療経済評価結果の医療資源配分への応用に関する倫理的課題
児玉 聡（京都大学大学院文学研究科 倫理学専修）

C会場

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール B1F 小ホール

9:00~11:00

シンポジウム10

薬物相互作用の的確なマネジメントに向けた取り組み:基礎から臨床まで

座長・オーガナイザー: 前田 和哉 (東京大学大学院薬学系研究科)
米澤 淳 (京都大学医学部附属病院薬剤部)

S10-1 創薬における薬物相互作用リスクの定量的評価法の現状とレギュラトリーガイドライン

前田 和哉 (東京大学大学院薬学系研究科)

S10-2 トランスポーターを介した薬物間相互作用の生理学的薬物速度論モデルを用いた予測

吉門 崇 (国立研究開発法人理化学研究所 産業連携本部イノベーション推進センター 杉山特別研究室)

S10-3 医療現場における薬物相互作用マネジメント

大野 能之 (東京大学医学部附属病院薬剤部)

S10-4 臨床で問題となる薬物相互作用 -抗てんかん薬の相互作用解析-

山本 吉章 (国立病院機構 静岡てんかん・神経医療センター 治験管理室)

14:40~16:40

シンポジウム14

第9回次世代を担う若手医療薬科学シンポジウム受賞講演

若手研究者の躍進:医療薬科学に基づく医療,そして新たな治療学・創薬研究への還元を目指して

座長・オーガナイザー: 佐藤 洋美 (千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学)
森田 真也 (滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部)

S14-1 胆汁酸細胞毒性に対するウルソデオキシコール酸の細胞保護作用

池田 義人 (滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部)

S14-2 NPC1L1は消化管におけるビタミンK吸収担体であり、ワルファリン療法の修飾因子である

山梨 義英 (東京大学医学部附属病院 薬剤部)

プログラム 6月26日(日)

- S14-3** 遺伝性腎炎Alport症候群の原因タンパク質Type IV collagenおよび初期病態変動因子に基づく新規治療法確立に向けた基礎的検討
大町 紘平 (熊本大学 大学院薬学教育部 遺伝子機能応用学分野 リーディング大学院 熊本大学 HIGO プログラム)
- S14-4** 炎症大腸を標的とした静脈内投与型脂質ナノ粒子製剤の最適物性に関する検討
渡邊 綾香 (北海道大学大学院生命科学院)
- S14-5** サンドイッチ培養肝細胞を用いた薬剤性胆汁うっ滞型肝障害発症リスク予測法
薄田 健史 (千葉大学大学院 薬学研究院 生物薬剤学研究室)
- S14-6** メタボロミクスを活用した、有機溶剤成分に起因する胆管がんリスクに関する研究
豊田 優 (東京大学医学部附属病院薬剤部)

D会場

ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室

9:00~11:00

シンポジウム11

薬学臨床教育の時代へー学生・大学・病院・薬局の循環共育

オーガナイザー：安原 智久（摂南大学 薬学部）

座長・オーガナイザー：大津山裕美子（医療法人社団洛和会 洛和会音羽リハビリテーション病院 薬剤部）

S11-1 改訂モデル・コアカリキュラムに対応した薬学臨床教育の在り方

平田 収正（大阪大学大学院薬学研究科）

S11-2 薬局実務実習におけるパフォーマンス評価がもたらす成長

隠岐 英之（滋賀県薬剤師会 常務理事）

S11-3 地域医療に貢献する薬剤師を育成するための実務実習プログラムの開発と今後の期待

小枝 伸行（八尾市立病院 事務局）

S11-4 大学が主導する「大学ー施設連携」がもたらす薬学臨床教育

安原 智久（摂南大学 薬学部）

14:40~16:40

シンポジウム4

患者に優しい製剤：ジェネリック医薬品の現状と取り組み

座長・オーガナイザー：横井 正之（パスカル薬局）

蓮元 憲祐（立命館大学薬学部）

S4-1 ジェネリック医薬品における高性能な製剤開発と今後の展開

奥田 豊（東和薬品(株) 製剤技術本部 製剤研究部）

S4-2 ジェネリックメーカーの役割(安価で優れた医薬品)

北村 雅弘（沢井製薬株式会社）

S4-3 ジェネリック医薬品に対する薬局での取り組み

横井 正之（パスカル薬局）

S4-4 ジェネリック医薬品に関する大学の事前学習での取り組み

蓮元 憲祐（立命館大学薬学部）

ランチョンセミナー



ランチョンセミナー

6月25日(土) 12:10～13:10

ランチョンセミナー1 D会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室)

バイオ医薬品とバイオシミラー ～Comparability確保のための品質評価～

座長：松原 和夫 (京都大学大学院 医学研究科 医科学専攻 薬剤学講座)

演者：早狩 誠 (弘前大学 医学研究科 医科学専攻 薬剤学講座 教授)

共催：日本化薬株式会社

ランチョンセミナー2 E会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F)

関節リウマチの最新の治療戦略

座長：橋田 亨 (神戸市立医療センター中央市民病院 院長補佐・薬剤部長)

演者：松原 司 (松原メイフラワー病院 院長)

共催：日医工株式会社

ランチョンセミナー3 F会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 6F)

高齢者の薬物療法は薬剤師の介入で適正化する～多剤投与を是正するための突破口は～

座長：平井みどり (神戸大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)

演者：古田 勝経 (医療法人愛生館 小林記念病院 褥瘡ケアセンター長・薬剤科参与／国立長寿医療研究センター 薬剤部研究員)

共催：沢井製薬株式会社

ランチョンセミナー4 G会場(大津市勤労福祉会館 5F)

がんに携わる薬剤師による医療イノベーションー今こそ薬剤師力を発揮するときー

座長：三浦 昌朋 (秋田大学医学部附属病院 教授・薬剤部長)

演者：吉村 知哲 (大垣市民病院 薬剤部長)

共催：中外製薬株式会社

6月26日(日) 12:40～13:40

ランチョンセミナー5 D会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F 大会議室)
「アルツハイマー病治療薬の現状と課題」－医師・研究者の立場と患者さんご家族の立場から－

座長：寺田 智祐（滋賀医科大学教授 医学部附属病院 薬剤部長）
演者：遠山 育夫（滋賀医科大学教授 分子神経科学研究センター長）
共催：大原薬品工業株式会社

ランチョンセミナー6 E会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 3F)

座長：伊藤 善規（岐阜大学医学部附属病院薬剤部長）
演者：高山 浩一（京都府立医科大学大学院医学研究科）
共催：プリストルマイヤーズ株式会社／小野薬品工業株式会社

ランチョンセミナー7 F会場(ピアザ淡海 滋賀県立県民交流センター 6F)

多発性骨髄腫の治療戦略 ～初発移植非適応の治療オプション～

座長：遠藤 一司（一般社団法人 日本病院薬剤師会 専務理事）
演者：田村 秀人（日本医科大学 血液内科 准教授）
共催：セルジーン株式会社

ランチョンセミナー8 G会場(大津市勤労福祉会館 5F)

末梢静脈栄養輸液における汚染対策

座長：室井 延之（赤穂市民病院 薬剤部長）
演者：松原 肇（北里大学薬学部 教授、北里研究所病院 薬剤部長）
共催：株式会社 陽進堂

ポスター演題一覧

ポスター演題一覧 6月25日(土)

1 調剤・処方監査、
オーダリング

2 医薬品情報

3 医薬品管理、
使用状況調査

1 調剤・処方監査・オーダリング

001 調剤薬局における腎機能低下患者に関する処方箋監査の重要性について

一般財団法人 霞ヶ浦成人病研究事業団 霞ヶ浦薬剤センター薬局
谷崎 宏美、田端 康幸、高澤 麻美、丹羽 直人

002 腎機能低下患者における抗アレルギー薬の適正使用への関わり

大分県済生会日田病院 薬剤部
嶋崎 千絵、長澤 欣弘、羽生 智宏、尾形 美絵、田村 和彦、新関みどり、近藤 和宏

003 内服抗癌剤の1回量処方の構築

株式会社 日立製作所 ひたちなか総合病院
寺門 祐介、平井 利幸、高村 優太、秋山 裕史、関 利一

004 手術室サテライトファーマシーにおける薬剤師の役割

名古屋大学医学部附属病院薬剤部
鍋倉真理子、高橋 一世、神山 裕一、久保田亜希、山本 雅人、山田 清文

2 医薬品情報

005 自動車運転等の禁止の記載がある医薬品に関する研究(第3報) 医薬品のリスク評価

¹筑波大学附属病院 薬剤部、²筑波大学医学医療系
中島 正人¹、金子 卓也¹、山中 陽平¹、土岐 浩介^{1,2}、神林 泰行¹、本間 真人^{1,2}

006 一般用医薬品の添付文書に関する理解度調査方法の開発

慶應義塾大学 薬学部 医薬品情報学講座
丸山 順也、坂元めぐみ、橋口 正行、望月 真弓

007 お薬手帳や適正使用を啓発するカレンダーの作成とその評価

¹杏林大学医学部附属病院 薬剤部、²あい調剤薬局 南町店、³実務薬学総合研究所
若林 進¹、田中 秀和²、水 八寿裕³

3 医薬品管理、使用状況調査

008 統合失調症患者の処方薬に関する調査研究～クロザリル投与患者モニタリング～

¹摂南大学 薬学部 薬学科 医療薬学研究室、²医療法人稲門会いわくら病院薬剤部
宇都宮さゆき¹、橋本 麻子¹、伊藤 達章¹、井戸 直人¹、高田 雅弘¹、武田 守²、川勝 一雄²、
首藤 誠¹

009 統合失調症患者における抗精神病薬投与量と再入院率

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²医療法人亀廣記念医学会関西記念病院
橋本 麻子¹、宇都宮さゆき¹、井戸 直人¹、伊藤 達章¹、松宮 佳紀²、青木 涼²、佐藤 滋²、
首藤 誠¹

010 当院における新規経口抗凝固薬の使用状況について

公立甲賀病院 薬剤部

井上 孝夫、國領 俊之、山川 雅之

011 アデノシン注使用患者の使用状況調査¹医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部、²医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 放射線科画像診断センター・PET-CTセンター橋沢 幸佑¹、大友謙太郎¹、舟越 亮寛¹、大内 敏宏²**012 当院でのレジパスビル・ソホスブビル配合錠の使用状況調査**

地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 薬剤部

岩崎 歩、渡辺 篤、藤井 静香

013 市立長浜病院におけるNSAIDsとアセトアミノフェン製剤の使用量変化についての検討

市立長浜病院 薬剤部

池田 遼太、野淵 孝二、大岡千寿子、久保田理恵

014 ワルファリン投与患者においてPT-INR延長時のビタミンK注投与の使用状況調査

春日井市民病院 薬剤部

加藤麻理乃、田中 伸明、水草 博希、鈴木 敦詞、稲垣由加利、沢田 俊朗、大岩 拓馬、
前田 剛司、坂田 洋**015 一般診療科外来患者におけるベンゾジアゼピン系薬物の処方実態調査**¹名古屋市立大学院薬学研究科 病院薬剤学、²名古屋市立大学病院 薬剤部、³名古屋市立大学 薬学部、⁴名古屋市立大学病院 睡眠医療センター、⁵名古屋市立大学院医学研究科 臨床薬剤学外ノ池文乃^{1,2}、松山 奈央³、戸田 祐二³、堀田 祐志¹、近藤 勝弘²、中山 明峰⁴、木村 和哲^{1,2,5}**4 輸液・経腸栄養管理****016 急性期脳卒中患者における絶食期間と予後の関連性**¹大西脳神経外科病院 薬剤部、²大西脳神経外科病院 栄養管理室、³奈良県立医科大学脳神経外科高見 一徳¹、田淵 鉄也²、山田 修一³**017 輸液チェックシートによる輸液管理**

社会医療法人 平成記念病院

坂本 充良、柴田恵衣子、松原 幹生

6 薬剤管理指導・病棟薬剤業務**018 脳神経外科病棟における、「薬剤情報提供書」を用いた転院時の取り組みについて**

広島市立病院機構 広島市立広島市民病院

森田 春香、吉川 明良、齋藤 綾、開 浩一

ポスター演題一覧 6月25日(土)

019 感染性胸部大動脈瘤術後患者の集中治療へのかかわりについて

平成紫川会 小倉記念病院

前田 朱香、福島 将友、曾我 弘道、町田 聖治、入江 利行

020 救命救急病棟における薬剤師常駐業務の必要性～高度急性期医療における業務標準化に向けて～

日本医科大学多摩永山病院 薬剤部

津田 充穂、長野 慎彦、近藤 匡慶、菅谷 量俊、村田 和也、高瀬 久光

021 破裂脳動脈瘤性くも膜下出血後の頭痛管理のための薬物治療プロトコール作成とその安全性の評価

¹高知医療センター 薬剤局、²高知医療センター 医療局 脳神経外科

川田 敬¹、太田 剛史²、嶋村 人澄¹、岸之上貴代¹、山本 創一¹、森本 雅徳²

022 整形外科病棟における薬学的関与プロセスツール作成と有用性

西埼玉中央病院薬剤部

福田 哲也、益子 沙織、大熊 玲子、田沼健太郎、藤田 詩織、瀬川 誠、二瀬 大作

023 外科病棟における薬学管理チェックリスト作成と有用性

国立病院機構西埼玉中央病院 薬剤部

田沼健太郎、福田 哲也

7 外来業務

024 睡眠障害に対するプロトコールに基づく薬物治療管理(PBPM)の効果と患者満足度調査

平松内科・呼吸器内科小牧ぜんそく睡眠リハビリクリニック

伊藤 光、平松 哲夫

025 当院における外来小児患者服薬指導の取り組み ～患者に実際に薬を投与する指導を行って～

¹独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院 薬剤科、

²独立行政法人地域医療機能推進機構 高岡ふしき病院 小児科

旅 佳恵¹、吉村 雅美¹、朴木 康雄¹、山下 岳至¹、宮崎あゆみ²

026 認知症治療における薬剤師外来の有用性

¹大分大学医学部附属病院 薬剤部、²大分大学医学部附属病院 総合内科・総合診療科

佐藤 雄己¹、吉岩あおい²、龍田 涼佑¹、山本 恭子²、宮崎 英士²、伊東 弘樹¹

8 チーム医療(NST・ICT・緩和ケア)

027 当院の尿道留置カテーテル関連の感染サーベイランスについて

¹社会医療法人 同心会 古賀総合病院 薬剤部、

²社会医療法人 同心会 古賀総合病院 看護部

江崎 傑¹、飛高 光治¹、楠原裕美子²

028 リハビリカンファレンスを通じた介護療養型病棟における薬剤管理への関わり

¹社会医療法人 里仁会 白龍湖病院 薬剤部、

²社会医療法人 里仁会 白龍湖病院 総合診療科

中川 和成¹、古野 孝明¹、半田 寛¹、小林 直廣²、横田 晃和²

029 医薬品の安全評価に対する多職種連携チームの構築

¹医療法人岩切病院 薬剤部、²医療法人岩切病院 循環器内科

佐々木貴寛¹、伊藤 香織¹、相馬 真志¹、中村 悦子¹、飯田優太郎¹、小川 義敬¹、
中嶋 俊之²

9 保険薬局・在宅医療・地域医療

030 医療過疎地域に対する健康サポート活動～健康フォーラムでのアンケート調査～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²摂南大学看護学部、³摂南大学薬学部薬理学研究室

本池 達也¹、鈴木 麻美¹、北田 恵理¹、山本十三代²、後閑 容子²、荻田喜代一³、
宮崎 珠美¹

031 医療過疎地域に対する健康サポート活動～戸別訪問とサロンなどの参加者へのアンケート調査～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²摂南大学 看護学部、

³摂南大学 薬学部 薬理学研究室

北田 恵理¹、鈴木 麻美¹、本池 達也¹、菊田 真穂¹、山本十三代²、後閑 容子²、荻田喜代一³、
宮崎 珠美¹

032 医療過疎地域に対する健康サポート活動～学生による活動内容報告とその評価～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²摂南大学 看護学部、

³摂南大学 薬学部 薬理学研究室

鈴木 麻美¹、高田 雅弘¹、山本十三代²、後閑 容子²、荻田喜代一³、宮崎 珠美¹

033 大阪府下の高齢化率の高い地区における住民の服薬に関する実態調査

¹摂南大学薬学部医療薬学研究室、²摂南大学看護学部

三好 貴徳¹、松田美沙樹¹、前川 弘輝¹、貝田奈美季¹、松本 葉子²、小堀 栄子²、
高田 雅弘¹

034 京都府におけるHIV陽性者に対する長期療養、在宅支援に関する研究 ～学生によるGroup Workを取り入れた介護関連施設に対する訪問研修実施報告～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²京都大学医学部附属病院、

³日本薬業育成会きらめき薬局、⁴立命館大学薬学部、⁵HIV陽性者支援団体さぼーと京都、

⁶京都府介護福祉士会

松田美沙樹¹、竹中 香織¹、小松 知貴¹、辻井 美輝¹、金子 誠¹、前川 弘輝¹、貝田奈美季¹、
小林 正行²、中村 美紀³、林 しげる⁴、高畑 吉博⁵、柏本 英子⁶、高田 雅弘¹

ポスター演題一覧 6月25日(土)

035 京都府におけるHIV陽性者に対する長期療養、在宅支援に関する研究 ～HIVと在宅療養・介護を考えるミニシンポジウム開催の試み～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²京都大学医学部附属病院、

³日本薬業育成会きらめき薬局、⁴立命館大学薬学部、⁵HIV陽性者支援団体さぼーと京都、

⁶京都府介護福祉士会

竹中 香織¹、小松 知貴¹、松田美沙樹¹、辻井 美輝¹、小林 正行²、中村 美紀³、林 しげる⁴、
高畑 吉博⁵、柏本 英子⁶、高田 雅弘¹

036 2型糖尿病外来患者における経口血糖降下薬の服薬および薬識・病識の状況:薬剤師介入による影響

¹名城大学 薬学部 病態解析学I、²名城大学大学院薬学研究科 病態解析学I、

³株式会社スギ薬局

河合 早紀¹、後藤 綾²、渥美 佑³、椿井 朋²、毛利 彰宏¹、野田 幸裕^{1,2}

037 確認書締結が残薬調整に及ぼす効果の検討

¹半田市立半田病院 薬剤科、²プラスアルファ調剤薬局

前川紗矢香¹、東浦 友貴¹、野崎 達也¹、江本 侑子¹、横田 学¹、村上 照幸¹、
榊原 瑞輝²

038 18トリソミー患児を在宅でケアする母親に生じた問題と解決1症例の質的分析

¹摂南大学 薬学部 薬学教育学研究室、²鯉川西薬局

岩田 加奈¹、須崎 宏子²、永田 実沙¹、安原 智久¹、串畑 太郎¹、曾根 知通¹

10 セルフメディケーション

039 薬局における健康実践教室の有用性について－昇圧剤および筋弛緩剤の減量に成功した1例

¹名城大学 薬学部、²はるか薬局、³名古屋大学医学部CKD地域連携システム寄附講座

田中 佑実¹、鍋谷 伸子²、水野 智博¹、山下 夏季¹、堀田 由衣¹、對馬 遼¹、吉岡 憲吾¹、
大山紗貴子¹、安田 宜成³、永松 正¹、梅田 孝¹、梅村 紀匡²

040 Famotidine含有一般用医薬品の溶出挙動の評価

名城大学 薬学部

斉藤 佑治、安達 直生、等 浩太郎、加藤 美紀、灘井 雅行

11 医薬品適正使用、リスクマネジメント

041 医療安全の観点から静脈用脂肪乳剤の適正使用を考える

社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 薬剤部

大竹 優樹、須山奈見子、日置 透子、國枝亜矢香、東野 公亮、塩見紗和子、三宅 健文

042 点眼薬に類似した容器の事故防止対策の現状

¹徳島文理大学 薬学部 医療薬学講座、²徳島文理大学 薬学部 医療薬学講座、
³徳島大学大学院 医歯薬研究部 医薬品機能生化学分野、⁴徳島文理大学 薬学部 医療薬学講座
 坂東 貴司¹、楠瀬日刀美¹、土屋浩一郎²、庄野 文章¹

043 光に不安定な医薬品に対する露光下での簡易懸濁法適用の評価

京都薬科大学 臨床薬学分野
 藤本美沙紀、峯垣 哲也、浅井麻佑里、大西 結希、安孫子真紀、川本 夏実、土井 萌子、
 辻本 雅之、西口 工司

**044 調剤時の薬学的管理を可能にした「薬歴表形式処方箋」の電子化
— アナログとデジタルの融合 —**

医療法人 渡辺会 大洗海岸病院 薬剤部
 新井 克明、清水 範子、菊地 麻希、須藤 寛、井坂 光利、片山 愛子、瀬迫 まい

045 病棟薬剤師と感染制御チームによる眼科術後感染予防に用いる抗菌薬使用の適正化

¹旭川医科大学病院 薬剤部、²市立旭川病院薬剤科
 吉田 光一¹、三嶋 一登¹、寒藤 雅俊¹、都築 仁美¹、山本 譲¹、田原 克寿¹、山下 恭範¹、
 福土 将秀¹、栗屋 敏雄^{1,2}、田崎 嘉一¹

046 配合変化回避のための先発医薬品と後発医薬品の簡易懸濁液pHの比較

¹北里大学 薬学部 薬物治療学IV、²北里大学メディカルセンター 薬剤部
 青木 学一^{1,2}、加藤 雅大²、篠原 花織¹、安藤 航^{1,2}、柴崎 淳²、塩見めぐみ^{1,2}、
 田中 庸一^{1,2}、渋谷 清^{1,2}、久保田理恵^{1,2}、小宮山貴子^{1,2}

047 病棟専任薬剤師—薬品情報室の連携による薬学的介入事例(プレアボイド)報告件数の増加と適正化に向けた取り組み —薬学的介入を通じた薬剤師業務の見える化—

岡山大学病院 薬剤部
 神崎 浩孝、西原 茂樹、村川 公央、天野 杏、白石奈緒子、佐田 光、田坂 健、
 東恩納 司、丸尾 陽成、北村 佳久、千堂 年昭

048 独立型Windowsアプリケーションを利用した院内採用薬医薬品集の開発と有用性

¹医療法人社団M&B Collaboration 北越病院 薬剤部、
²医療法人社団M&B Collaboration 二王子温泉病院、
³医療法人社団M&B Collaboration 北越病院 整形外科、
⁴医療法人社団M&B Collaboration 北越病院 循環器科
 桐生 嘉浩¹、白井 浩二²、祖父江 展³、佐藤 良智⁴

12 薬物治療(基礎)**049 血中尿酸低下作用物質の探索(18)～尿酸蓄積不全型カイコにおける絶食による血中尿酸値への影響～**

¹摂南大学 薬学部、²大阪大谷大学 薬学部
 西久保南苗¹、田中龍一郎¹、田中 皓基¹、末富 将平¹、坂崎 文俊²

ポスター演題一覧 6月25日 (土)

050 血中尿酸低下作用物質の探索 (19) -ウリカーゼ阻害剤としてのオキソン酸ナトリウムの調製と純度及び安定性について-

摂南大学 薬学部

細木 美来、田中龍一郎、末富 将平、山口 昌之

051 血中尿酸低下作用物質の探索 (20) -イノンド水溶性画分のXOD阻害活性と含有フラボノイド配糖体の構造決定-

摂南大学 薬学部

村田 咲樹、末富 将平、邑田 裕子、山口 昌之、田中龍一郎

052 血中尿酸低下作用物質の探索 (21) -*Ephedra* sp. エキスの活性評価とラクトンガラクトシドの構造-

¹摂南大学 薬学部、²大阪大谷大学 薬学部

森本 康之¹、細木 美来¹、村田 咲樹¹、末富 将平¹、坂崎 文俊²、田中龍一郎¹

053 メトトレキサートによる肺胞上皮細胞の上皮間葉転換に対する葉酸の抑制効果

¹広島大学 薬学部、²広島大学 大学院 医歯薬保健学研究科

原林 六華¹、川見 昌史²、宮本未緒花²、原田梨紗子¹、湯元 良子²、高野 幹久²

054 神経障害性モデルマウスの血清中エクソソームは低濃度ホルマリン誘発侵害刺激行動を増強する

¹第一薬科大学 薬品作用学分野、²大分大学 医学部 眼科学講座、

³東京薬科大学 実務実習教育センター、⁴第一薬科大学 育薬研究センター

居石奈菜美¹、濱村 賢吾^{1,4}、楠瀬 直喜²、勝山 壮³、西村 友里¹、古川 翔太¹、田中 大晴¹、力久 諒派¹、荒牧 弘範⁴、小松 生明¹、櫻田 司¹

13 薬物治療(臨床)

055 薬剤の血管外漏出による皮膚障害の発生状況と対処に関する実態調査

¹広島大学 薬学部 薬学科、²広島大学病院薬剤部、

³広島大学医歯薬保健学研究院統合健康科学部門皮膚科学

板村 亮¹、柴田ゆうか²、相良 夢香¹、埜越 崇範²、田中麻衣子³、秀 道広³、松尾 裕彰²

056 血管外漏出リスクがある非抗がん剤の添付文書の注意記載に関する調査

¹広島大学 薬学部 薬学科、²広島大学病院薬剤部

相良 夢香¹、柴田ゆうか²、板村 亮¹、埜越 崇範²、松尾 裕彰²

057 抗てんかん薬バルプロ酸の治療効果に関する母集団薬物動態-薬力学解析

¹熊本大学大学院 生命科学研究部 薬物治療学分野、

²弘前大学大学院 医学研究科 神経精神医学講座、³くまもと江津湖療育医療センター、

⁴国立病院機構熊本再春荘病院 小児科、⁵熊本大学薬学部附属育薬フロンティアセンター

鬼木健太郎¹、中嶋 洋生¹、西村 美紀¹、大楠 直樹¹、小野 達昌¹、松田 和樹¹、古郡 規雄²、石津 棟暎^{3,4}、猿渡 淳二^{1,5}

058 てんかん患者を対象としたバルプロ酸誘発性の体重増加に関する母集団薬力学解析¹熊本大学大学院 生命科学研究部 薬物治療学分野、²熊本大学 薬学部 附属育薬フロンティアセンター、³弘前大学大学院 医学研究科 神経精神医学講座、⁴くまもと江津湖療育医療センター、⁵国立病院機構 熊本再春荘病院小児科猿渡 淳二^{1,2}、松田 和樹¹、杉田 円香¹、野相まどか¹、棚町有紀子¹、大楠 直樹¹、中嶋 洋生¹、古郡 規雄³、石津 棟暎^{4,5}、鬼木健太郎¹**059 口腔内慢性疼痛疾患患者の末梢血中におけるユビキチン化セロトニントランスポーターの発現変化**¹名城大学 薬学部 病態解析学I、²名城大学大学院薬学研究科 病態解析学I、³名古屋大学大学院医学系研究科 精神医学、⁴愛知学院大学歯学部 顎口腔外科学、⁵名城大学薬学部 鍋島研究室近藤 麻生¹、毛利 彰宏¹、木村 真理¹、柳本 佳南¹、椿井 朋²、後藤 綾²、肥田 裕丈²、徳倉 達也³、木村 宏之³、岩本 邦弘³、阪野 正大³、河野 直子³、吉見 陽³、伊藤 幹子⁴、栗田 賢一⁴、尾崎 紀夫³、鍋島 俊隆⁵、野田 幸裕^{1,2}**060 抗リウマチ薬メトトレキサートの少量頻回投薬による安全性及び有効性評価(中間解析)**

富山大学 薬学部 医療薬学研究室

柴原 天馬

061 腎性貧血の治療を受けている糖尿病透析患者の鉄貯蔵能への影響とは？¹摂南大学 薬学部 薬学科、²信愛会交野病院 透析室、³信愛会交野病院 薬剤部、⁴信愛会交野病院 内科大森 勇飛¹、岡村 繁一²、菊田 真穂¹、小森 浩二¹、神谷 幸子³、西田 啓二³、中森 久人⁴、畑埜 武彦⁴、埴 由美子¹**062 肺炎を併発した関節リウマチ患者において薬剤性骨髄抑制が疑われた1例**¹医療法人慈恵会 西田病院 薬剤部、²医療法人慈恵会 西田病院 循環器内科白野ひとみ¹、山村 亮太¹、紀 雅之¹、片岡 一²、菅田 哲治¹**063 NOACの入院時患者持参薬への対応について-第2報-**

桜橋渡辺病院

林 智洋、三島 裕彦、松元 一隆、中澤百合子

14 薬物治療(がん)**064 経口マグネシウム製剤投与によるシスプラチンの腎障害予防効果の検討**¹神戸大学医学部附属病院 薬剤部、²神戸大学医学部附属病院 呼吸器内科、³姫路獨協大学 薬学部田中 雄大¹、山下 和彦¹、土居 襟子¹、西岡 達也¹、久米 学¹、横本 博雄¹、立原 素子²、小林 和幸²、中村 任³、西村 善博²、平井みどり¹

ポスター演題一覧 6月25日(土)

- 065 脳神経外科領域CARE療法におけるカルバート式を用いた血液毒性の予測に関する検討**
¹神戸大学医学部附属病院 薬剤部、²姫路獨協大学 薬学部
國光 葉子¹、山下 和彦¹、西岡 達也¹、久米 学¹、横本 博雄¹、中村 任²、平井みどり¹
- 066 ペメトレキセド・カルボプラチン併用療法による血液毒性の増悪因子の評価**
¹三重大学医学部附属病院 薬剤部、²三重大学大学院医学系研究科、³鈴鹿医療科学大学 薬学部、⁴三重大学医学部附属病院 呼吸器内科
栢 千夏^{1,3}、池村 健治^{1,2}、濱田 裕悟²、榎屋 友幸¹、村木 優一¹、中原 博紀⁴、藤本 源⁴、小林 哲⁴、林 雅彦³、岩本 卓也^{1,2}、奥田 真弘^{1,2}
- 067 膵臓がん細胞におけるトログリタゾンの抗腫瘍効果(2)**
武庫川女子大学 大学院 薬学研究科 薬科学専攻
山口 京子、川上 恵、前 沙織、長谷川 愛、本田 陽子、山森 元博、岡村 昇
- 068 膵臓がん細胞におけるトログリタゾンの抗腫瘍効果(1)**
武庫川女子大学大学院 薬学研究科 薬科学専攻
前 沙織、川上 恵、山口 京子、長谷川 愛、本田 陽子、山森 元博、岡村 昇
- 069 抗がん剤の治験における血液障害の発現頻度の日本人と外国人の差の解析**
¹東京大学医学部附属病院 薬剤部、²千葉大学大学院薬学研究院 臨床薬理学研究室
白根 達彦¹、大野 能之¹、越前谷美穂¹、樋坂 章博²、鈴木 洋史¹
- 070 short hydration法を用いたシスプラチン投与における腎機能への影響**
久留米大学病院 薬剤部
牧瀬 智美、松本 浩一、高橋 誠、樋口 恭子、堤 一貴、別府 竜弥、梅野 有紀、三輪 涼子、有馬千代子
- 071 化学療法時の口内炎予防薬としてのポラプレジンク含有トローチ剤の有用性**
¹岐阜大学医学部附属病院薬剤部、²岐阜薬科大学 実践社会薬学研究室、³岐阜薬科大学 製剤学研究室
石田 将之¹、林 寛子¹、吉見 千明¹、山田 悠人¹、小林 亮¹、鈴木 昭夫¹、林 秀樹²、竹内 洋文³、杉山 正²、伊藤 善規¹
- 072 乳癌の肝転移後、化学療法により長期予後が得られた一症例**
¹社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院 薬剤部、²社会医療法人愛生会 総合上飯田第一病院 乳腺外科
長谷川豊則¹、窪田 智行²
- 073 Nivolumab投与時におけるクリニカルパスの作成**
¹高槻赤十字病院 薬剤部、²同副院長
濱武 清範¹、小島 一晃¹、小西 史子¹、奥村 茜音¹、足立那々緒¹、岩井真里絵¹、飯田 有香¹、中西 輝¹、松本 弘誠¹、仲 忠士¹、美和 孝之¹、千葉 渉^{1,2}
- 074 トリフルリジン・チピラシル塩酸塩の投与量維持に及ぼす腎機能の影響**
淀川キリスト教病院 薬剤部
福井 梨乃、榎原 克也、寺沢 匡史、内山ひとみ

- 075 乳がん周術期におけるdose-dense EC療法の副作用調査**
 国立病院機構 北海道がんセンター 薬剤部
 工藤 雅史、玉木 慎也、遠藤 雅之
- 076 免疫栄養療法ががん化学療法に与える影響の評価ープロスペクティブスタディー**
¹群馬大学医学部附属病院 薬剤部、²群馬大学大学院医学系研究科臨床薬理学、
³群馬大学大学院医学系研究科病態総合外科学
 荒木 聖美¹、長嶺 歩^{1,2}、酒井 真³、永野 大輔²、荒木 拓也^{1,2}、山本康次郎^{1,2}
- 077 基礎研究と臨床研究の連携による糖尿病におけるがん化学療法の有効性と安全性の評価**
¹神戸学院大学 薬学部、²神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部
 池村 舞^{1,2}、油屋 恵²、平島 正樹²、橋田 亨²
- 078 低酸素下でのビスホスホネート系薬剤による細胞毒性の増強におけるメバロン酸経路の関与**
 京都薬科大学 臨床薬学分野
 戀木 沙耶、峯垣 哲也、道家雄太郎、山根 千尋、鈴木 藍、森 美里、辻本 雅之、
 西口 工司
- 079 肺癌患者におけるペグフィルグラスチム使用状況の後方視的調査**
¹札幌南三条病院 薬剤部、²北海道薬科大学薬物治療学分野
 梅原 健吾¹、五十嵐沙織²、尾崎 祐斗²、鈴木 宏至²、後藤 桂輔¹、高田 寛奈¹、若本あずさ¹、
 初山 多恵¹、佐藤 秀紀²
- 080 肺癌患者の疼痛コントロールに難渋しモルヒネの硬膜外投与を施行した1症例**
¹八尾徳洲会総合病院 薬剤部、²八尾徳洲会総合病院 外科
 松浦 暢子^{1,2}、小西 千尋¹、里岡 達哉¹、青山瑛里子¹、鈴木 大聡²、大里 恭章¹

15 薬物動態

- 081 ペニシリン系抗菌薬のヒト薬物代謝酵素活性に及ぼす影響**
 就実大学 薬学部
 平井 貴子、森本 まり、畑 友美、林 美里、丹羽 俊朗
- 082 CYP2D6によるtyramineからdopamine生成活性に対する糖質コルチコイドの阻害におけるCYP2D6遺伝子多型の影響**
 就実大学 薬学部
 雫 真里菜、丹羽 俊朗
- 083 CYP2C8によるaminopyrine N-脱メチル化反応に対する各種抗菌薬及び抗真菌薬の阻害活性**
 就実大学 薬学部
 今川友里恵、丹羽 俊朗

ポスター演題一覧 6月25日 (土)

084 長日環境下におけるトルブタミドの体内動態に及ぼす投与時刻の影響

大阪薬科大学 薬学部 薬学科

中村 万里、宮崎 誠、岡野 志保、柏井 琢、木下 智佳、谷口裕一郎、岩永 一範、永井 純也

085 腎機能低下時におけるフルオロウラシルの体内動態

¹京都大学大学院薬学研究科、²京都大学医学部附属病院薬剤部

田原三矢郎¹、中川 俊作²、大村 友博²、今井 哲司²、米澤 淳^{1,2}、中川 貴之²、矢野 育子^{1,2}、松原 和夫²

086 タクロリムスの静脈内から経口投与への切り替え時における体格指数の体内動態変動に与える影響

金沢大学附属病院 薬剤部

嶋田 努、水谷 友香、澤本 一樹、志村 裕介、磯田 和也、原 祐輔、崔 吉道

087 有機カチオントランスポーターを介した薬物輸送に及ぼす5-HT₃受容体拮抗薬の影響

立命館大学薬学部 医療薬剤学研究室

野中 千絵、林 宏紀、小早川さやか、越智由紀子、上島 智、桂 敏也

088 アピキサバンの血中濃度と血液凝固活性に関する速度論的解析

¹立命館大学 薬学部 医療薬剤学研究室、²滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部、

³滋賀医科大学医学部附属病院 呼吸循環器内科

冨塚 知歩¹、上島 智¹、平 大樹²、野村 実希¹、木村 悠馬¹、山根 拓也¹、伊藤 英樹³、小澤 友哉³、堀江 稔³、寺田 智祐²、桂 敏也¹

089 アピキサバンの血中トラフ濃度に及ぼす薬物動態関連遺伝子多型の影響

¹立命館大学 薬学部 医療薬剤学研究室、²滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部、

³滋賀医科大学医学部附属病院 呼吸循環器内科

木村 悠馬¹、上島 智¹、平 大樹²、藤井 亮¹、冨塚 知歩¹、山根 拓也¹、伊藤 英樹³、小澤 友哉³、堀江 稔³、寺田 智祐²、桂 敏也¹

090 細胞治療への応用を目的としたマクロファージに対する磁性体、遺伝子医薬品同時導入法の構築

¹立命館大学 薬学部 薬学科、²立命館大学 バイオメディカルデバイス研究センター、

³立命館大学 創薬科学研究センター

中井 健人¹、河野 裕允^{1,2}、合ヶ坪芹香¹、藤田 卓也^{1,2,3}

091 マグネタイトを導入したマクロファージにおけるサイトカイン産生能と細胞接着効率の評価

¹立命館大学 薬学部 薬学科、²立命館大学 バイオメディカルデバイス研究センター、

³立命館大学 創薬科学研究センター

陣在ひと美¹、河野 裕允^{1,2}、合ヶ坪芹香¹、藤田 卓也^{1,2,3}

092 D/Pシステムを用いた異なる上皮細胞株における薬物透過性の比較検討

立命館大学 薬学部

安藤 陽一、加藤 茜、河野 裕允、藤田 卓也

093 抗てんかん薬の薬物相互作用(バルプロ酸-ラモトリギン)の生理学的薬物速度論モデル解析

¹武蔵野大学 薬学部 薬物動態学研究室、²大阪薬科大学 臨床薬学教育研究センター
工藤 敏之¹、荻原 将人¹、中村 敏明²、伊藤 清美¹

16 TDM**094 バンコマイシン散服用によりバンコマイシン注のTDMに影響を及ぼした症例**

社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 薬剤部

日置 透子、森本 卓志、辻 美美、國枝亜矢香、東野 公亮、塩見紗和子、三宅 健文

095 高齢者に対するバンコマイシンTDM支援ソフトウェアの予測値と実測値の比較

¹名城大学 薬学部、²国立長寿医療研究センター 薬剤部、³小林記念病院 褥瘡ケアセンター
浅井 奈央¹、水野 智博¹、溝神 文博²、古田 勝経³、永松 正¹

096 ARC(Augmented Renal Clearance)によりバンコマイシン注の血中濃度が低値を示した一症例

¹半田市立半田病院 薬剤科、²半田市立半田病院 ICT

片岡万里奈^{1,2}、横田 学^{1,2}、吉川 直利¹、廣瀬 小巻²、澤田 治²、丹羽 崇文²、松野 匡克²、村上 照幸¹

097 肥満透析患者でのバンコマイシン維持量設定におけるTDMの重要性

¹神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部、²神戸学院大学 薬学部、

³神戸市立医療センター中央市民病院 腎臓内科

鳥居 里衣¹、小曳恵里子¹、安藤 基純^{1,2}、中浴 伸二¹、柏木 裕子¹、森本 茂文¹、吉本 明弘³、橋田 亨¹

098 リポソーマルアムホテリシンBの体内動態に影響する患者背景因子の検討

¹同志社女子大学 薬学部 臨床薬剤学、²虎の門病院 血液内科

富山 晴可¹、松元 加奈¹、高木 伸介²、寺西 清香¹、西尾 滯子¹、寺本明日美¹、我山 紗也¹、谷口 修一²、森田 邦彦¹

099 同種造血幹細胞移植の前処置で用いられるメルファランの体内動態の評価とその変動要因の検討

¹同志社女子大学 薬学部 臨床薬剤学、²虎の門病院 血液内科

橋本 湖澄¹、松元 加奈¹、内田 直之²、吉田真由美¹、園山 莉加¹、谷口 修一²、森田 邦彦¹

100 薬物体内動態の共同研究時に医療施設側で発生した検体の採取、取り扱いおよび書類等のミスの状況調査

同志社女子大学 薬学部 臨床薬剤学

斎藤 桃子、松元 加奈、室岡 夏泉、横山 里穂、羽石 真美、東 彩華、川合 麻貴、木村 文香、溝渕真耶子、中西由加里、岡田 朋子、山下 真央

ポスター演題一覧 6月25日 (土)

101 薬物血中濃度モニタリングに基づくブスルファンの用量調整の有用性と体内動態変動要因

¹同志社女子大学 薬学部 臨床薬剤学、²京都大学医学部附属病院 血液腫瘍内科、
³倉敷中央病院 血液内科

米原 舞¹、松元 加奈¹、近藤 忠一²、高岡 葵¹、草野 早紀¹、上田 恭典³、高折 晃史²、
森田 邦彦¹

102 同種造血幹細胞移植患者における抗ヒト胸腺細胞ウサギ免疫グロブリン製剤の血中濃度モニタリングの有用性

¹同志社女子大学 薬学部 臨床薬剤学、²兵庫医科大学病院 血液内科

西村 紗希¹、松元 加奈¹、海田 勝仁²、田中佐也圭¹、水崎友理佳¹、小川 啓恭²、
森田 邦彦¹

17 感染制御

103 感染防止対策加算連携施設の2施設間における抗菌薬使用量サーベイランス結果の検討

¹弘前大学医学部附属病院 薬剤部、²弘前脳卒中・リハビリテーションセンター薬剤室、
³弘前脳卒中・リハビリテーションセンター、⁴弘前大学医学部臨床検査医学、
⁵弘前大学医学部附属病院感染制御センター

岡村 祐嗣^{1,5}、倉内 寿孝²、津山 博匡¹、太田 真帆^{1,5}、板垣 史郎¹、保嶋 実³、萱場 広之^{4,5}、
早狩 誠¹

104 BCG膀胱内注入療法後の排尿の適正な処理に関する検討

長崎大学病院薬剤部

中川 博雄、今村 政信、伊東 潤一、馬場 安里、室 高広、佐々木 均、北原 隆志

105 レッドマン症候群防止を目的としたバンコマイシン投与方法に対する介入効果の検討

岐阜赤十字病院 薬剤部

星野 僚介、木村 繁和、久松 大介、林 貴子

106 メロペネム (MEPM) の対緑膿菌のCLSIブレイクポイント (BP) 変更による治療への影響

¹横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部、²厚木市立病院 薬剤科、
³日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部、⁴関東労災病院 薬剤部、⁵横浜市立市民病院 薬剤部、
⁶神奈川県立汐見台病院 薬剤科、⁷神奈川県立循環器呼吸器病センター 薬剤科

白田 誠¹、永井 徹¹、原 弘士¹、五十嵐 俊¹、牧野 淳子²、岩崎 弥生²、戸田 祐太²、
吉田 奈央³、野口 周作³、内田 裕之⁴、吉村 歩⁵、五十嵐 文⁵、蛭田 剛俊⁶、
山永 雄介⁷

107 神奈川県下7施設におけるVCM低感受性MRSAの検出状況と治療の現状

¹日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部、²厚木市立病院 薬剤科、³関東労災病院 薬剤部、
⁴横浜市立市民病院 薬剤部、⁵神奈川県立汐見台病院 薬剤科、

⁶横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部、⁷神奈川県立循環器呼吸器病センター 薬剤科
野口 周作¹、吉田 奈央¹、内田 裕之³、戸田 祐太²、牧野 淳子²、岩崎 弥生²、永井 徹⁶、
白田 誠⁶、原 弘士⁶、五十嵐 俊⁶、蛭田 剛俊⁵、吉村 歩⁴、五十嵐 文⁴、
山永 雄介⁷

108 抗MRSA治療薬(VCM、TEIC)の投与初期血中濃度コントロールと患者アウトカム

¹厚木市立病院 薬剤科、²関東労災病院 薬剤部、³神奈川県立汐見台病院 薬剤科、
⁴日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部、⁵神奈川県立循環器呼吸器病センター 薬剤科、
⁶横浜市立市民病院 薬剤部、⁷横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部
牧野 淳子¹、戸田 裕太¹、岩崎 弥生¹、内田 裕之²、蛭田 剛俊³、吉田 奈央⁴、野口 周作⁴、
山永 雄介⁵、吉村 歩⁶、五十嵐 文⁶、永井 徹⁷、白田 誠⁷、原 弘士⁷、
五十嵐 俊⁷

109 神奈川県下8施設における抗菌薬使用量と薬剤感受性の検討

¹神奈川県立こども医療センター、²神奈川県立循環器呼吸器病センター 薬剤科、
³日本医科大学武蔵小杉病院 薬剤部、⁴厚木市立病院 薬剤科、⁵関東労災病院 薬剤部、
⁶横浜市立市民病院 薬剤部、⁷神奈川県立汐見台病院 薬剤科、
⁸横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部
青木 悠佳¹、山永 雄介²、野口 周作³、吉田 奈央³、牧野 淳子⁴、岩崎 弥生⁴、戸田 裕太⁴、
内田 裕之⁵、吉村 歩⁶、五十嵐 文⁶、蛭田 剛俊⁷、永井 徹⁸、白田 誠⁸、原 弘士⁸、
五十嵐 俊⁸

110 抗菌薬適正使用におけるPIPC/TAZ届出制導入が及ぼす効果

¹地域医療機能推進機構滋賀病院 薬剤科、²地域医療機能推進機構滋賀病院 検査部、
³地域医療機能推進機構滋賀病院 内科
青山 哲¹、北 真知子²、佐藤 喜祝³、佐原 敏之¹

18 薬剤疫学・副作用・データベース研究

111 有害事象自発報告データベースを用いた下部消化管障害の原因薬剤の解析

近畿大学 薬学部
中村 瑠里、細見 光一、藤本 麻依、高田 充隆

112 有害事象自発報告データベースを用いたアルツハイマー型認知症治療薬による有害事象のスクリーニング

近畿大学 薬学部
小松 唯可、細見 光一、藤本 麻依、高田 充隆

113 JMDCレセプトデータを用いたアミオダロンと甲状腺機能障害との関連性に関する研究

近畿大学 薬学部 医療薬学科
大西 佑依、藤本 麻依、細見 光一、高田 充隆

114 レセプトデータを用いた強心配糖体製剤の有害事象に関する研究

近畿大学 薬学部 医療薬学科
杉本 泰浩、藤本 麻依、細見 光一、高田 充隆

115 レセプトデータを使用したシベンゾリンと低血糖の関連性に関する研究

近畿大学 薬学部 医療薬学科
橋本明日香、藤本 麻依、細見 光一、高田 充隆

ポスター演題一覧 6月25日 (土)

116 超高齢化社会を見据えた有害事象発現リスクの解析

近畿大学 薬学部

畑中 萌花、細見 光一、藤本 麻依、高田 充隆

117 大規模副作用データベースを用いたがん化学療法とB型肝炎に関する研究

¹名古屋市立大学病院 薬剤部、²名古屋市立大学大学院薬学研究科 病院薬剤学、

³名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬剤学、

⁴名古屋市立大学 大学院薬学研究科 医薬品安全評価学

真川 明将^{1,2}、堀田 祐志²、片岡 智哉³、前田 康博²、川出 義浩^{2,3}、近藤 勝弘^{1,3}、西川 良平⁴、

頭金 正博⁴、木村 和哲^{1,2,3}

118 モノエタノールアミノレイン酸塩注による急性腎障害を来した後に副作用被害救済制度を利用した事例

社会福祉法人京都社会事業財団 西陣病院 薬剤部

宇野 葵、安田 早織、國枝亜矢香、東野 公亮、塩見紗和子、日置 透子、三宅 健文

119 ドラッグリポジショニングを切り口とした新規心肺蘇生薬の探索研究—大規模医療情報を活用した検討—

¹徳島大学 大学院医歯薬学研究部 臨床薬剤学分野、²徳島大学病院 薬剤部、

³徳島大学病院 臨床試験管理センター、⁴岡山大学大学院 医歯薬学総合研究科、

⁵日本大学医学部附属板橋病院 薬剤部

座間味義人¹、今西 正樹²、武智 研志³、小山 敏広⁴、大島 礼子⁴、今井 徹⁵、樋之津史郎⁴、

狩野 光伸⁴、石澤 啓介^{1,2}

20 薬学教育、薬剤師卒後教育

120 広義の医療人教育を目指した薬学特化型不自由体験実習プログラムの考案

¹大阪大学大学院 薬学研究科 附属実践薬学教育研究センター 医療薬学教育研究ユニット、

²大阪大学歯学部附属病院薬剤部

仁木 一順¹、上田 幹子²、上島 悦子¹

121 平成27年度における薬学部5年次学生に対する褥瘡教育の有用性について

¹名城大学 薬学部、²国立長寿医療研究センター 薬剤部、³小林記念病院 褥瘡ケアセンター

水野 智博¹、溝神 文博²、飯田耕太郎¹、守屋 友加²、福井 愛子²、伊東亜紀雄²、黒野 俊介²、

大津 史子²、亀井 浩行²、早川 伸樹²、脇田 康志²、山田 重行²、長谷川洋一²、古田 勝経³、

永松 正²

122 新人薬剤師・薬学生学習支援ツールの開発

～薬剤カルタの医療安全情報・学習項目の充実およびその評価～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²デイスターテクノロジーズ株式会社

西田 結衣¹、三好 貴徳¹、松岡 桃子¹、松田美沙樹¹、平山 雅之²、首藤 誠¹、

高田 雅弘¹

123 新人薬剤師・薬学生学習支援ツールの開発 ～処方読解学習ツールEAR NOTE～

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²デイスターテクノロジーズ株式会社
松岡 桃子¹、三好 貴徳¹、西田 結衣¹、松田美沙樹¹、平山 雅之²、首藤 誠¹、
高田 雅弘¹

124 新人薬剤師・薬学生に対する吸入手技取得に向けた教育効果の検討

広島大学病院 薬剤部
宮本 翔平、伊倉あかね、奥貞 紘平、田中 惇子、土井 舞子、檜山 洋子、部谷本知佐子、
山崎 友香、嶋田江理嘉、櫻下 弘志、埜越 崇範、森木 昌子、佐伯 康之、畝井 浩子、
松尾 裕彰

125 保険薬局薬剤師を対象とした臨床薬剤業務研修の評価

¹滋賀医科大学医学部附属病院 薬剤部、²滋賀医科大学医学部附属病院 患者支援センター
炭 昌樹¹、長谷川千晶¹、森井 博朗¹、星野 伸夫¹、寺岡 裕美¹、金本 賢枝¹、堀江 美弥¹、
岡本 陽香¹、藪田 直希¹、松田 雅史¹、神谷 貴樹¹、須藤 正朝¹、増田 恭子¹、松田 佳織²、
本岡 芳子²、森田 真也¹、寺田 智祐¹

126 アドバンスド実習で取り組む臨床研究－自己管理導入指標作成を目指した患者の薬剤管理 能力評価

¹摂南大学 薬学部 薬学科 薬学教育学研究室、²洛和会音羽リハビリテーション病院、
³洛和会音羽病院
永田 実沙¹、大津山裕美子²、稲住 瞳³、北垣亜由美²、岩田 加奈¹、安原 智久¹、串畑 太郎¹、
曽根 知道¹

127 ルーブリック評価を用いた薬剤師医療シミュレーション教育効果の検討～ルーブリック 評価表の作成と活用～

¹岡山大学病院 薬剤部、²岡山大学病院 心臓血管外科、³岡山大学病院 消化管外科
白石奈緒子¹、名和 秀起¹、錦織 淳美¹、山田あかね¹、西宮 祐輔¹、勝部 理早¹、蔵田 靖子¹、
大月理恵子¹、日野 隼人¹、山地 惠民¹、大川 恭昌¹、小川 敦¹、大澤 晋²、万代 康弘³、
北村 佳久¹、千堂 年昭¹

21 その他

128 治験・臨床研究推進を目的とした実施体制強化の取り組み

独立行政法人国立病院機構 さいがた医療センター 薬剤科
山田 昌彦、勝俣 寛成、新保 一、山口 正和

129 BD ファシールTMシステムと抗がん薬バイアルの適合性に関する研究～圧力計を用い た閉鎖式器具とバイアル間の圧力変動についての検討～

¹聖路加国際病院 薬剤部、²昭和薬科大学 医療薬学研究センター
石丸 博雅¹、景 秀典¹、津田 泰正¹、大森 崇行¹、河野 友昭¹、高山 慎司^{1,2}、川名賢一郎¹、
渡部 一宏²、後藤 一美¹

ポスター演題一覧 6月25日 (土)

130 錠剤の色彩および形状に関する患者意識調査

新潟薬科大学 薬学部 薬物動態学研究室
小林真理子、上野 和行

131 学生の企画による中学生に対するHIVピアエデュケーションの実施とその評価

¹摂南大学 薬学部 医療薬学研究室、²摂南大学ボランティア部じょいふる
小松 知貴¹、竹中 香織¹、松田美沙樹¹、辻井 美輝¹、貝田奈美季^{1,2}、新宅 美紀¹、高田 雅弘^{1,2}

132 脳梗塞再発予防の一案:服薬サポートツールの開発とその医学的検証—服薬アドヒアランスの向上を求めて

¹テバ製薬株式会社 メディカルアフェアーズ部、²ひだか脳神経外科、
³Regional Medical Director Primary Care, Medical Affairs, Teva Pharmaceuticals、
⁴Vice President and Head of Growth Markets Medical Affairs, Teva Pharmaceuticals
中村 優香¹、日高 俊彦²、門田 静明¹、Ariel G. Perelsztein³、Ornah T. Levine Dollberg⁴

133 認知機能低下に対する緑茶抹茶摂取の作用:ランダム化比較対照試験

¹静岡県立大学 薬学研究院 医薬品情報解析学講座、²白十字ホーム、
³株式会社伊藤園 中央研究所
井出 和希¹、川崎 洋平¹、原田 翔平¹、諸星 晴香¹、田熊 規方²、藤井 貞子²、八幡由美子²、
中原あつ子²、鈴木 剛士²、中瀬 純平³、卯川 裕一³、提坂 裕子³、山田 浩¹

134 国内Twitterユーザーによる医薬品と自動車運転に関するツイートのテキストマイニング

¹大阪医科大学附属病院 薬剤部、²近畿大学医学部奈良病院 薬剤部
二階堂 剛¹、畑 武生¹、濱田 武¹、鈴木 薫¹、平田 敦士²、松岡 寛²、西原 雅美¹、
勝間田敬弘¹

135 済生会共同治験ネットワーク(なでしこ治験)の現状と今後の課題

¹大阪府済生会野江病院 薬剤科、²済生会 本部事務局
高橋 一栄¹、山田 正実¹、小森由理子¹、上野 理恵¹、福島 絃司²

1 調剤・処方監査・オーダリング

136 院外処方における薬剤部と医師との疑義紹介手順書作成について

¹羽島市民病院 薬剤部、²愛知学院大学 薬学部 臨床薬剤学講座

鈴木 瑛子¹、河出摩由璃¹、濱田 陽子¹、細川佐智子¹、鈴木 俊敬¹、伊藤 真也¹、山本 英治¹、安部 成人¹、浅井 和浩¹、西村 英尚¹、飯沼 恵美¹、丹羽伊紀詠¹、渡邊 法男²

137 当院の疑義照会内容の現状調査

山本第三病院 薬剤部

行本 拓史、池田 桂子、田中 千恵、井上 佳代、辻井 麻子、矢野 絢子、土江 由起、木村 香織、菊井 伴美、伊藤有佳子

138 当院呼吸器科における化学療法レジメンの見直しについて

¹高崎総合医療センター 薬剤部、²高崎総合医療センター 看護部、

³高崎総合医療センター 呼吸器科

井戸彩恵子¹、大野 望²、関 一男¹、金井 貴充¹、清水 雄至³

2 医薬品情報

139 院内医薬品情報ホームページにおける更新業務の効率化

小牧市民病院 薬局

堀尾 秀明、宮川佐和子、林 浩之、戸田 康裕

140 リスク管理計画の情報共有と副作用データベースの構築

旭川赤十字病院 薬剤部

白府 敏弘、下道 一史、後藤 吉延

141 吸入ステロイド薬使用中の気管支喘息患者における副作用や使い勝手の情報発信行動及びその意識に関する探索的調査

¹東京大学 大学院情報学環、²東京大学 大学院薬学系研究科、³東京大学 薬学部

堀 里子^{1,2}、栗本 蒔³、澤田 康文²

142 製薬会社の医薬品市販後情報収集・解析・評価・提供システム(PENGE)によって収集した製剤・包装等情報のカテゴリ分類

¹日医工株式会社、²東京大学大学院 薬学系研究科

高橋 齊^{1,2}、佐藤 宏樹²、五十嵐翔平²、澤田 康文²

143 気候情報と処方情報の融合による患者動向に関する研究～気候変動と喘息治療薬処方患者の関連～

¹名城大学 薬学部、²サエラ薬局

岩出賢太郎^{1,2}、田辺 公一¹、大津 史子¹、後藤 伸之¹

3 医薬品管理、使用状況調査

144 当院における透析患者への薬剤の使用状況について

高砂市民病院

白木 幸子、山本ひとみ、宮川 明宏、横野 祐未、魚住有沙美、宮崎 千尋、森 佳恵、
中濱 美恵、尾野由佳子、有本 忍、森 睦、石見 淳子

145 レジパスビル/ソホスビル投与開始における薬剤師介入

¹公立八女総合病院 薬剤科、²公立八女総合病院 肝臓内科

石橋 知奈¹、平田久美子¹、鶴 恵子¹、椎崎 正秀¹、平川 智規¹、前間 邦生¹、
永松 洋明²

146 一宮市立市民病院における麻薬事故に関する調査

一宮市立市民病院 薬剤局

竹田 優作、中島 文男、岩田 智樹、犬飼 真裕、坂井 克也、桜田 宏明、山村 益己

147 当院における新規経口C型肝炎治療薬の運用に関する考察

市立豊中病院 薬剤部

野村 絵生、足立 充司、河野 葵、上ノ山江利子、赤羽美樹子、村田 充弘、新家 恵子、
栗谷 良孝

148 医薬関係者向けウェブサイト「よくある質問と回答」ページの利用状況の分析 (株)

星 泉、堀越 由里、津田 朋枝、吉岡小都子、岡崎 哲也、福田まゆみ、河野 裕則、
岩原 良晴

149 当院におけるNOACの使用状況と抗血栓薬併用療法の現状

福井循環器病院 薬剤科

徳村 博子、安永 謙、谷口 仁孝、田中美智子、山本 彩佳、猪山 友香、千葉恵美子、
渡邊 美樹、藤枝 聡、小原 祐子、加納みゆき

150 ベンダムスチン塩酸塩の製品規格に関する考察

¹岐阜県立多治見病院 薬剤部、²岐阜県立多治見病院 化学療法部

松由 幸司¹、佐藤 和也¹、山口 雄士¹、保母 泰斗¹、桜井由美子²、塚原 民夫¹、宇佐見文隆¹、
堀内 正¹

151 市販データベースソフトを利用した妥結率管理システムの構築

半田市立半田病院 薬剤科

横田 学、田中 尚美、村上 照幸

152 湿布薬の処方実態調査と診療報酬改定に伴う適正使用推進への取り組み

大阪府済生会 中津病院 薬剤部

萱野勇一郎、三木 芳晃、長岡 裕二、後藤 卓也、岡 千恵、桑井 幸雄

5 製剤試験・院内製剤

153 院内製剤2.0%ガンシクロビル点眼液の安全性に関する検討

長崎大学病院 薬剤部

松丸 由美、中川 博雄、能勢 誠一、今村 政信、室 高広、中村 忠博、佐々木 均、北原 隆志

154 ムコソルバン錠45mgの簡易懸濁法の評価

¹徳島文理大学 薬学部 医療薬学、²大洗海岸病院 薬剤部、³第一薬科大学 臨床薬学講座

石田 志朗¹、木戸 祐介¹、山川 和宣¹、新井 克明²、岡野 善郎³

155 公的試験機関による後発品の品質確保への取り組み—ジェネリック医薬品品質情報検討会におけるアレルギー用薬の溶出試験結果—

国立医薬品食品衛生研究所 薬品部

吉田 寛幸、柴田 寛子、伊豆津健一、合田 幸広

6 薬剤管理指導・病棟薬剤業務

156 当院における退院時薬剤情報管理指導の取り組みと今後の課題

市立貝塚病院 薬剤部

山内 一史、城野 修男、松浪 有香、松岡 智美、谷口 嘉宏、浦崎 剛、上鶴 理佐、金子 昌平、深井麻菜美、藤田 真砂、山田 暁代、辻 和代、村上 雅代

157 ワルファリンの抗凝固作用に及ぼす食事摂取量の影響

¹京都大学医学部附属病院 薬剤部、²京都大学医学部附属病院 心臓血管外科

西村 明子^{1,2}、片田 佳希¹、中川 俊作¹、佐藤 裕紀¹、田上 裕美¹、米澤 淳¹、矢野 育子¹、山崎 和裕²、南方 謙二²、松原 和夫¹、中川 貴之¹

158 公立甲賀病院回復期リハビリテーション病棟における薬剤師業務

公立甲賀病院 薬剤部

白川 一宏、山本 優子、松本 名美、國領 俊之、山川 雅之

159 救急病棟における入院時常用薬確認時のDPP-4阻害薬処方適正化支援

¹地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院 薬剤部、

²地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立安佐市民病院 薬剤部

後藤 千栄¹、植竹 宣江²、中原 若菜²、藤井 静香²

160 救急病棟における持参薬のコンプライアンス状況に関する現状調査～服薬コンプライアンスと既往の増悪との関連について～

石巻赤十字病院

藤井 梨沙、千葉 里菜、追木 正人、河上 昭一、西 和哉、佐賀 利英

7 外来業務

161 外来診療における「お薬手帳」の持参率向上を目指した取り組み

¹八尾市立病院 薬剤部、²八尾市立病院 看護部、³八尾市立病院 事務局

小川 充恵¹、山崎 肇¹、播本 靖子²、中尾由美子²、渡邊 一枝²、勝野真由美²、森明富美子²、小枝 伸行³

162 入院前に行う術前中止薬(抗血栓薬)確認における薬剤師の役割—持参薬ではなく常用薬の段階でチェックする—

¹西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 薬剤部、

²西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 企画課、

³西日本旅客鉄道株式会社 大阪鉄道病院 看護部

小牟田 豊¹、八代 哲也¹、吉田 友里¹、福田 晴美¹、小田 明奈²、川端 隆史²、蔭山 潤子³、岸本 郁美³、東海 秀吉¹

163 小波瀬OLS設立までの経緯と処方状況調査

陽明会 小波瀬病院薬剤部

川崎 美紀、箕添 香李

8 チーム医療(NST・ICT・緩和ケア)

164 糖尿病教育入院指導と地域連携パス外来指導における薬剤師の関わり

¹JA長野厚生連 佐久総合病院 薬剤部、²JA長野厚生連 佐久医療センター 薬剤部、

³JA長野厚生連 佐久医療センター 看護部、⁴JA長野厚生連 佐久総合病院 内分泌内科

篠原 紘子¹、宮下 貴浩¹、武重さやか¹、池田 知也²、箕輪 勇紀²、宮田 智陽²、春田さゆり³、大橋 正明⁴、油井 信明^{1,2}

165 疼痛評価に対する看護師への意識調査

¹摂南大学 薬学部 薬学科、²医仁会武田総合病院

松尾 和馬¹、岡林 悠²、小林 佳奈²、木俣 章²、馬瀬 久宜²、菊田 真穂¹

166 糖尿病非専門医と協働で行う糖尿病薬物治療に対する薬剤師の積極的支援～脳神経外科外来における実践例～

医療法人社団 緑成会 横浜総合病院

山本 彩子、佐村 優、腰岡 桜、仙内 光子、倉田 武徳、小川 寿子、関根 寿一

9 保険薬局・在宅医療・地域医療

167 つくし調剤薬局芥見店による服薬説明会の取り組みについて

¹株式会社ミック つくし調剤薬局芥見店、²株式会社ミック岐阜支店、³株式会

森 厚司¹、古田 友梨¹、太田 淳子¹、丹羽知恵子¹、丹羽 良子¹、吉田 和美¹、クロスビー智美²、船木 志保³、山本 有人²

- 168 福島県二本松市におけるAEDの現状について**
¹株式会社ツルハ 調剤薬局ツルハドラッグ二本松店、²株式会社ツルハ 調剤運営本部
堀 正信¹、今野 章之²、阿部 真也²、野村 和彦²、吉町 昌子²、後藤 輝明²
- 169 経口抗がん剤適正使用推進を目的とした保険薬局問い合わせ基準作成による効果
～ひたちなか健康ITネットワークを活用した薬薬連携への取り組み～**
株式会社 日立製作所 ひたちなか総合病院 薬務局
平井 利幸、堀 晴香、秋山 裕史、寺門 祐介、関 利一
- 170 薬剤師アンケートから見える一包化調剤の現状～一包化調剤を利用した社会支援に向け
て～**
新潟薬科大学 薬学部 薬物動態学研究室
太刀浦 凌、佐竹 晴佳、佐藤 雄大、小林真理子、上野 和行
- 171 小児喘息患者の保護者を対象とした喘息症状の把握に関する調査**
北里大学薬学部
有海 秀人、栗山 千明、吉山 友二
- 172 米国における薬剤師の退院後薬物療法フォローアッププログラム**
岡山大学病院 薬剤部
錦織 淳美、北村 佳久、千堂 年昭

11 医薬品適正使用、リスクマネジメント

- 173 PCI施術後に慢性下痢を伴うCollagenous Colitisを来した一例**
医療法人 三重ハートセンター
梶間 勇樹、前田雄太郎、木本 珠美、伊藤 涼子、高井 靖
- 174 当院のプレアボイド報告事例の傾向と今後の展開**
公立八女総合病院 薬剤科
椎崎 正秀、井上 智行、杉本 佑士、青柳 浩幸、鶴 恵子、平川 智規、前間 邦生
- 175 適正使用を目指した睡眠薬使用マニュアル導入の検討**
大分県済生会日田病院 薬剤部
田村 和彦、嶋崎 千絵、長澤 欣弘、羽生 智宏、尾形 美絵、新関みどり、近藤 和宏
- 176 地域包括ケアシステム発祥地におけるPolypharmacyの現状報告**
¹公立みつき総合病院 薬剤部、²公立みつき総合病院 地域医療部
尾崎 未佳¹、小島地余子¹、増田 修三²、沖田 光昭²
- 177 腎臓内科・循環器内科・泌尿器科混合病棟におけるプレアボイド報告の解析－腎機能に関
する適正使用の観点から－**
手稲溪仁会病院 薬剤部
山根 侑子、枝澤 瑞記、大堀 彩、根本あゆみ、駒澤 宏紀、伊花 和宏、吉川あゆみ、
笹岡 佑樹、小島 雅和、新沼 芳文、本郷 文教

ポスター演題一覧 6月26日(日)

- 11 医薬品適正使用
トピックス
- 12 薬物治療(基礎)
- 178 佐賀大学病院での病棟薬剤業務における腎機能低下患者への薬学的介入状況調査**
¹佐賀大学医学部附属病院 薬剤部、²佐賀大学 医学部 内科学皮膚科
竹内 耕治¹、久保 陽平¹、祖川倫太郎¹、前田美由紀¹、江本 晶子¹、木村早希子¹、田崎 正信¹、
成澤 寛^{1,2}
- 179 保険薬局における薬剤性副腎皮質低下症に対する意識調査**
春日井市民病院薬剤部
田中 伸明、沢田 俊朗、大岩 拓馬、坂田 洋
- 180 薬剤師における「医薬品・医療機器等安全性情報報告制度」に関する認識および実践の地域差**
¹東北大学 病院 薬剤部、²東北大学大学院薬学研究科医療薬学教育研究センター、
³一般社団法人日本病院薬剤師会
小原 拓¹、赤坂 和俊¹、山口 浩明¹、松浦 正樹¹、村井ユリ子^{1,2}、土屋 文人³、北田 光一³、
眞野 成康^{1,3}
- 181 抗真菌薬の適正使用への取り組み-日本医大多摩永山病院 薬剤部のAntimicrobial stewardship team (AST)としての役割-**
日本医科大学多摩永山病院 薬剤部
菅谷 量俊、田杭 直哉、近藤 匡慶、黒田 香織、田中 里美、村田 和也、高瀬 久光
- 182 JCHO九州病院リスクマネジメント部会におけるハイリスク薬誤薬防止に対する取り組み**
¹地域医療機能推進機構九州病院 薬剤部、²地域医療機能推進機構九州病院 看護部、
³地域医療機能推進機構九州病院 総合診療部
小倉 秀美¹、末松 文博¹、谷口由美子²、古賀美砂紀²、酒井賢一郎³

12 薬物治療(基礎)

- 183 社会的挫折ストレス負荷によるうつ病モデルマウスにおけるプロチゾラム誘発睡眠作用の効力変化に関する行動薬理学的研究**
京都大学 医学部 薬剤部
宮山 大、今井 哲司、辻 光貴、重面 雄紀、米澤 淳、大村 友博、中川 俊作、
矢野 育子、中川 貴之、松原 和夫
- 184 FCGR3A遺伝子158V/F多型がアダリムマブのADCC活性に与える影響に関する検討**
東京薬科大学 臨床薬効解析学教室
木村 耕二、山本 瑞貴、鳩山紗緒里、山田 安彦
- 185 LPS投与による炎症モデルマウスを用いたベンゾジアゼピン受容体作動薬誘発睡眠延長作用に関する検討**
¹岡山大学 薬学部 臨床薬剤学、²岡山大学病院 薬剤部
大槻 奏実¹、本郷 志帆¹、三木 亮尚¹、北村 佳久^{1,2}、千堂 年昭²

186 ドキソルビンおよびシクロホスファミド投与による報酬機能障害に対するドパミン神経機能の検討

¹岡山大学 薬学部 臨床薬剤学講座、²岡山大学病院 薬剤部、³岡山市民病院 薬剤部
永井 良¹、江角 悟²、杉山 直也³、北村 佳久^{1,2}、千堂 年昭²

187 ドキソルビンおよびシクロホスファミド投与による精神機能変化に影響する因子の探索

¹岡山大学 薬学部 臨床薬剤学、²岡山大学病院 薬剤部
町田亜由美¹、中村 優花¹、金本恵里佳¹、杉本美紗希¹、北村 佳久^{1,2}、千堂 年昭²

13 薬物治療(臨床)

188 当院特定集中治療室、救命救急センターの入院患者で、バンコマイシン注射【MEEK】の初期投与法を決定する際、ノモグラム使用が妥当であるかの考察

¹横須賀市立うわまち病院 薬剤部、²横須賀市立うわまち病院 脳神経外科
飛川 昭雄¹、菅原 順子¹、安田 礼子¹、三代 貴康²

189 薬剤師介入によりgarenoxacin単回服用後の洞不全症候群を早期発見した1例

¹医療法人慈恵会 西田病院 薬剤部、²医療法人慈恵会 西田病院 循環器内科
紀 雅之¹、山村 亮太¹、岩崎 和弘¹、田畑 智継²、菅田 哲治¹

190 SSRIの抗血小板作用と低用量アスピリンとの相互作用に関する研究－ヒト血液系添加実験による検討－

¹東京理科大学薬学部薬学科、²国立病院機構横浜医療センター、
³東京慈恵会医科大学附属柏病院
斯波 瑞希¹、下村 斉¹、赤木 祐貴²、高木 正道³、青山 隆夫¹

191 ゲンタマイシンの分布容積が著明に増大していた周術期血液透析患者の一例

医療法人鉄蕉会 亀田総合病院 薬剤部
木村 文子、谷本 唯、鈴木 正論、高野 秀仁、安室 修、永井 淳子、舟越 亮寛

192 腎機能正常患者へのバラシクロビル投与後に急性腎不全・意識障害を発症した1例

半田市立半田病院薬剤科
吉川 直利、横田 学、江本 侑子、杉山 直弥、村上 照幸

193 当院外来透析患者の爪白癬に対するエフィナコナゾール週3回塗布の有効性が示唆された1例

¹住吉川病院 薬剤部、²住吉川病院 内科、³住吉川病院 看護部、⁴住吉川病院 外科
荒井真美子¹、成山 真一²、小坂 文子³、高橋 仁美¹、澁谷 浩二⁴

194 インスリン自己注射器のデバイス変更に伴うHbA1cに影響を与える要因の検討

済生会広島病院 薬剤室
浜本 友絵、横山 峻太、向田 浩典、玉理 千晴、佐々木雄啓

ポスター演題一覧 6月26日(日)

195 釧路赤十字病院におけるイプラグリフロジンの使用実績調査

釧路赤十字病院 薬剤部

佐藤 文、元木 孝、高柳 昌宏、千田 泰健

196 琉球病院でのアリピプラゾールLAI使用患者の症例報告

国立琉球病院

雪竹 英志

197 塩酸リトドリンとヘモグロビン値に関する調査研究

¹東京大学 医学部附属病院 薬剤部、²東京大学 医学部附属病院 産婦人科

湯川 玲奈¹、小池 洋²、永松 健²、長瀬 幸恵¹、高田 龍平¹、鈴木 洋史¹

14 薬物治療(がん)

198 片下肢欠損患者に対してFP療法を安全に施行できた一例

¹医療法人社団浅ノ川 浅ノ川総合病院 薬剤部、²内科

吉田 宗広¹、山岸 晃一¹、善田 貴裕²、笹山 潔¹

199 5-フルオロウラシルとワルファリンの薬物間相互作用機構の解明

武庫川女子大学 薬学部

長谷川 愛、本田 陽子、川上 恵、山森 元博、岡村 昇

200 薬剤師によるオピオイドの処方提案について

医療法人育和会 育和会記念病院 薬剤部

亀岡 喬、澤口 友紀、合田さやか、間 千晴、鹿沼 奈央、盆子原 唯、足立 雅、川村 大輔、大荒 政志、平野 真衣、吉川 真央、清居 孝正、久岡 清子

201 当院におけるnab-Paclitaxelの投与状況、実施率、減量割合の分析

株式会社日立製作所ひたちなか総合病院

秋山 裕史、寺門 祐介、平井 利幸、関 利一

202 Poly (ADP-ribose) polymerase 阻害剤 オラパリブ耐性細胞株の樹立とその耐性メカニズムの解明

¹京都薬科大学 臨床薬学分野、²姫路獨協大学 医療薬剤学研究室

林 絵里^{1,2}、峯垣 哲也¹、荒木 悠¹、稲垣 恵未¹、棚橋 真実¹、宮本 恵輔¹、山本 彩佳¹、松本 彩夏¹、森山 由美¹、和田 明莉¹、高良 恒史²、辻本 雅之¹、西口 工司¹

203 外来がん化学療法実施患者における睡眠障害調査と要因分析

¹金城学院大学 薬学部、²社会医療法人厚生会 木沢記念病院 薬剤部、

³藤田保健衛生大学病院 薬剤部、⁴社会医療法人厚生会 木沢記念病院 診療部 外科、

⁵社会医療法人厚生会 木沢記念病院 通院治療センター

土屋 杏奈¹、平出 耕石^{2,5}、林 高弘³、船津 美詞¹、加藤 武司²、尾関 豊^{4,5}、安田 公夫¹

- 204 カルボプラチン+アムルピシンCBDCA+AMR併用療法を施行した肺がん患者におけるG-CSF製剤の使用実態調査と評価**
¹北海道薬科大学 薬物治療学分野、²札幌南三条病院 薬剤部
 鈴木 宏至¹、梅原 健吾²、五十嵐沙織¹、尾崎 祐斗¹、後藤 圭輔²、高田 寛奈²、若本あずさ²、初山 多恵²、佐藤 秀紀²
- 205 単腎尿路上皮がん患者における術後補助化学療法としてのGC療法の治療忍容性に関する検討**
¹名古屋市立大学病院 薬剤部、²名古屋市立大学大学院薬学研究科 病院薬剤学、³名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学、⁴名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬剤学
 近藤 勝弘¹、堀田 祐志²、安藤 亮介³、安井 孝周³、木村 和哲^{1,2,4}
- 206 悪性リンパ腫に対するR-CODOX-M療法とHD-MTX単独療法における口腔粘膜障害発現状況とそのリスク因子に関する検討**
 国立がん研究センター中央病院 薬剤部
 今井奈津美、小井土啓一、中島 寿久、渡邊 綾、橋本 浩伸、大塚 知信、寺門 浩之
- 207 シスプラチンからカルボプラチンへの変更後も抗利尿ホルモン不適合分泌症候群が発症した尿道がんの一例**
¹名古屋市立大学病院 薬剤部、²名古屋市立大学大学院医学研究科 腎・泌尿器科学分野、³名古屋市立大学大学院医学研究科 消化器・代謝内科学分野
 杉山 洋介¹、内木 拓²、飯田啓太郎²、堀田明沙美³、近藤 勝弘¹、木村 和哲¹
- 208 シスプラチン誘発性の急性腎障害ラットを用いた近位尿細管障害と腎機能マーカーの関連性についての検討**
¹名古屋市立大学大学院薬学研究科 病院薬剤学、²名古屋市立大学大学院医学研究科 実験病態病理学、³名古屋市立大学大学院病院 薬剤部、⁴名古屋市立大学大学院医学研究科 臨床薬剤学
 堀田 祐志¹、北川 絢恵¹、内木 綾²、近藤 勝弘³、片岡 智哉⁴、前田 康博¹、川出 義浩¹、高橋 智²、木村 和哲^{1,3,4}
- 209 FOLFIRINOX療法におけるUGT1A1遺伝子多型と好中球減少症の関連性**
¹姫路赤十字病院 薬剤部、²岡山大学病院 薬剤部
 大里 勇二¹、島田 健¹、石井 雅人¹、蔵田 靖子²、榎田 崇志²、鍛冶園 誠²、名和 秀起²、北村 佳久²、千堂 年昭²、喜多 良昭¹
- 210 デノスマブの低カルシウム血症について**
 滋賀県立成人病センター 薬剤部
 八尾 尚樹、大辻 貴司、大崎 祥子
- 211 乳癌における腫瘍抑制遺伝子CYLD発現消失の臨床的意義の解明**
¹熊本大学 医学部附属病院 薬剤部、²熊本大学 大学院生命科学研究部 乳腺内分泌外科学、³熊本大学 医学部附属病院 中央検査部、⁴熊本大学 大学院生命科学研究部 神経内科学分野
 城野 博史¹、林 光博²、神力 悟³、安東由喜雄⁴、岩瀬 弘敬²

ポスター演題一覧 6月26日(日)

212 外来化学療法におけるレジメンオーダ入力支援の有用性評価

大分大学医学部附属病院 薬剤部
龍田 涼佑、佐藤 雄己、伊東 弘樹

213 肺がん患者における精神疾患発症に影響する因子の検討—終末期患者のせん妄発症に着目して—

¹岡山大学 薬学部 臨床薬剤学、²岡山大学病院 薬剤部
中村 優花¹、金本恵里佳¹、鍛冶園 誠²、北村 佳久^{1,2}、千堂 年昭²

15 薬物動態

214 経口タクロリムス製剤の消化管内溶出性へのエレンタール併用による影響

長崎大学病院 薬剤部
森塚 暁裕、松永 典子、佐々木 均、北原 隆志

215 ラットを用いたリチウムの尿細管再吸収機構に関する研究

愛知学院大学 薬学部
上井 優一、川崎 達也、鍋倉 智裕

216 後発医薬品の生物学的同等性試験で得られた11種の先発医薬品の薬物動態パラメータの比較

就実大学 薬学部
丹羽 俊朗、畑 友美、林 美里、今川友里恵

217 Excel VBAを用いた吸収速度定数の推定法構築とその有用性評価

¹長崎大学 大学院医歯薬学総合研究科、²中国薬科大学 理学部
西田 孝洋¹、徳永 彩子¹、宮元 敬天¹、石 南枝²、突貫 雄紀¹、麓 伸太郎¹

218 ABCトランスポーター介在性輸送に及ぼすアントシアニンおよびアントシアニジンの影響

大阪薬科大学 薬学部 薬学科
栢川真由美、岩永 一範、宮崎 誠、永井 純也

219 腎機能低下時におけるミコフェノール酸のAUCに及ぼすSLCO1B3遺伝子多型の影響

¹秋田大学医学部附属病院 薬剤部、²秋田大学医学部 泌尿器科、
³秋田大学 腎疾患先端医療センター
加賀谷英彰¹、新岡 丈典¹、齋藤 満²、沼倉 一幸²、羽瀧 友則²、佐藤 滋³、
三浦 昌朋¹

220 Caco-2細胞におけるインドキシル硫酸の輸送に対するABCトランスポーターの関与

¹京都薬科大学 臨床薬学分野、²仁真会 白鷺病院 薬剤科
中谷 沙紀¹、辻本 雅之¹、吉田 拓弥^{1,2}、入江 裕子¹、川上 祥代¹、藤岡 春乃¹、峯垣 哲也¹、
西口 工司¹

- 221 覚醒時および麻酔下における投与薬物の脳移行性の変動:カフェイン脳内動態の変化**
¹就実大学 薬学部 薬物動態学、²京都薬科大学 薬剤学分野、³神戸薬科大学 製剤学
井上 大輔¹、平尾 政洋¹、田中 晶子²、草森 浩輔²、勝見 英正²、山本 昌²、坂根 稔康³、
古林 呂之¹
- 222 経鼻投与後の薬物吸収予測を可能にする評価システムの開発:鼻粘膜吸収の*in vivo-in vitro*相関**
¹就実大学 薬学部 薬物動態学、²京都薬科大学 薬剤学分野、³神戸薬科大学 製剤学
平尾 政洋¹、井上 大輔¹、田中 晶子²、草森 浩輔²、勝見 英正²、山本 昌²、坂根 稔康³、
古林 呂之¹
- 223 薬物の経鼻吸収性評価における各種培養細胞系の適合性**
¹就実大学 薬学部 薬学科、²京都薬科大学、³神戸薬科大学
古林 呂之¹、西山 典子¹、田中 晶子²、草森 浩輔²、勝見 英正²、山本 昌²、坂根 稔康³、
井上 大輔¹
- 224 経鼻ルートを介した薬物の頸部リンパ節移行性評価**
¹就実大学 薬学部 薬学科、²京都薬科大学、³神戸薬科大学
比嘉 海夢¹、井上 大輔¹、田中 晶子²、草森 浩輔²、勝見 英正²、山本 昌²、坂根 稔康³、
古林 呂之¹
- 225 鼻腔内投与型粉末製剤の粘膜表面における溶解状態と膜透過の関係**
¹就実大学 薬学部 薬学科、²京都薬科大学、³神戸薬科大学
山川 祐輝¹、井上 大輔¹、森山 圭¹、田中 晶子²、草森 浩輔²、勝見 英正²、山本 昌²、
坂根 稔康³、古林 呂之¹

16 TDM

- 226 膠原病治療に資する低用量シクロスポリンの母集団薬物動態解析と個別化投与設計**
¹富山大学大学院 医学薬学研究部 (薬学) 医療薬学研究室、²サターラ合同会社、
³佐世保中央病院薬剤部、⁴佐世保中央病院リウマチ・膠原病センター
尾上 知佳¹、辻 泰弘¹、笠井 英史^{1,2}、曾根本恵美³、溝口 晶子³、岩永 希⁴、植木 幸孝⁴、
藤 秀人¹
- 227 バルプロ酸ナトリウムのTDMにおいて遊離型濃度測定により有効血中濃度の過小評価を抑制し有害事象の発見に寄与した1例**
横浜総合病院 薬剤科
山本 隼也、佐村 優、石井 淳一、関根 寿一
- 228 持続血液濾過透析および持続血液透析施行下における塩酸バンコマイシン注の血中濃度モニタリング解析時に考慮すべき血中濃度の変動要因に関する検証**
地方独立行政法人 広島市立病院機構 広島市立広島市民病院
赤穂由望奈、吉川 明良、常友 盛勝、開 浩一

ポスター演題一覧 6月26日(日)

- 229** ラット血漿中ピロロールイミダゾールポリアミド測定法の検討
日本大学 薬学部
中山 晋作、菊地 諄、宮本 葵、青山 隆彦、松本 宜明
- 230** 多種目のTDM対象薬の院内測定に応用可能な高速液体クロマトグラフィーによる血中濃度定量法の開発
¹東京薬科大学 薬学部 薬物生体分析学教室、²JAL長野厚生連 北信総合病院 薬剤部
反町 美穂¹、土屋 達寛¹、森川 剛²、東海林 敦¹、柳田 顕郎¹
- 231** 抗MRSA薬4剤の高速液体クロマトグラフィーによる簡便・迅速な血中濃度定量法の開発
¹東京薬科大学 薬学部 薬物生体分析学教室、²JAL長野厚生連 北信総合病院 薬剤部
田上 香織¹、小澤 正弥¹、新小田直也¹、森川 剛²、東海林 敦¹、柳田 顕郎¹
- 232** ポリコナゾール(VRCZ)のTDM解析ソフトの予測精度の検討
福井県済生会病院 薬剤部
波多野聡子、齋藤 佑輔、佐野 正毅、高嶋孝次郎
- 233** タクロリムス血中濃度に及ぼすミコナゾール内服ゲルの影響
¹東京医科歯科大学 医学部附属病院 薬剤部、
²東京医科歯科大学 医学部附属病院 膠原病リウマチ内科、
³東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 薬物動態学分野
新井 隆史¹、石渡 泰芳¹、永田 将司¹、高橋 弘充¹、上阪 等²、安原 真人³

17 感染制御

- 234** LZDの投与量調節による安全性と有効性の検討
福井県済生会病院 薬剤部
久保田知世、堀田 栄治、齋藤 佑輔、井関真理子、兼井 直人
- 235** 外来診療棟を主としたMRSAの実態調査
¹徳島大学病院 薬剤部、²徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬剤学
柴田 高洋^{1,2}、今西 正樹¹、座間味義人²、中村 敏己¹、寺岡 和彦¹、石澤 啓介^{1,2}
- 236** プロトコルに基づく薬物治療管理(PBPM)の導入と病棟薬剤業務におけるICT薬剤師の取り組み
¹独立行政法人 労働者健康安全機構 旭労災病院、
²独立行政法人 労働者健康安全機構 千葉労災病院
森 春樹¹、松本 哲哉²、濱野 晃至¹
- 237** Clostridium difficile感染症への対応の適正化
舞子台病院 薬剤部
三浦 恵子

238 抗菌薬適正使用における肺炎パスの有用性

¹羽島市民病院 薬剤部、²羽島市民病院 循環器内科、³愛知学院大学薬学部 臨床薬剤学講座
伊藤 真也¹、山本 英治¹、丹羽伊紀詠¹、下條 隆²、渡邊 法男³

239 当院におけるB型肝炎ウイルス再活性化対策の現状および薬剤師の介入効果

¹公立陶生病院 医療技術局薬剤部、²公立陶生病院 化学療法センター
小崎 耕自^{1,2}、深津 昌弘^{1,2}、梶口 智弘²、木村 智樹²、鷹見 繁宏¹

240 真菌性眼内炎疑いに対する抗菌化学療法の適切な薬剤選択にICT薬剤師が関与した一症例

¹金沢大学附属病院 薬剤部、²金沢大学附属病院 院内感染制御チーム
伊達絢一郎^{1,2}、橋本さつき^{1,2}、中出 順也^{1,2}、澁澤 宗^{1,2}、嶋田 努¹、和田 泰三²、
崔 吉道¹

18 薬剤疫学・副作用・データベース研究

241 精神疾患患者における高プロラクチン血症発症に関する要因解析

¹松山大学 薬学部 医療薬学科、²徳島大学臨床研究管理センター、³愛媛大学医学部附属病院
吉岡由梨佳¹、武智 研志²、飛鷹 範明³、田中 守³、田中 亮裕³、高取 真吾¹、小林三和子¹、
中村 真¹、松岡 一郎¹、荒木 博陽³

242 頭蓋内出血発症リスクに与える薬剤の影響

横浜市立脳卒中・神経脊椎センター 薬剤部
永井 徹、白田 誠、原 弘士、櫻場 秀一、五十嵐 俊、平野 秀隆

243 SGLT2 (Sodium glucose co-transporter 2) 阻害薬による副作用発現と適正使用の Recommendation 遵守との関連について

¹昭和大学 江東豊洲病院 薬局、²昭和大学 薬学部 病院薬剤学講座、
³昭和大学 江東豊洲病院 内科、
⁴昭和大学 医学部 内科学講座 糖尿病・代謝・内分泌内科学部門、⁵昭和大学病院 薬局
氏家 秀太^{1,2}、八木 仁史^{1,2}、大戸 祐治^{1,2}、桑原久瑠美^{1,2}、渡邊亜矢子^{1,2}、小林 麻美^{1,2}、
屋城 由樹^{1,2}、野木 孝准^{3,4}、李 相翔^{3,4}、渡邊 徹^{1,2}、佐々木忠徳^{2,5}

244 当院におけるレボフロキサシン投与によるアキレス腱断裂の報告

¹社会医療法人 同心会 古賀総合病院 薬剤部、
²社会医療法人 同心会 古賀総合病院 診療部
中島 史晃¹、飛高 光治¹、武内 正紀²

245 電子診療情報等を用いた新しい疫学手法に関する国内外文献の検討

名城大学 薬学部 薬学科
野崎 康佑、田辺 公一、大津 史子、後藤 伸之

246 抗うつ薬が原因と思われる多飲が引き金となり心不全を発症した1例

¹半田市立半田病院 薬剤科、²半田市立半田病院 循環器内科
野崎 達也¹、横田 学¹、村上 照幸¹、陸 修郎²

ポスター演題一覧 6月26日(日)

247 向精神病薬の用法変更によりINRが高値を示した1例

半田市立半田病院 薬剤科

東浦 友貴、野崎 達也、横田 学、村上 照幸

248 使用成績調査データベースを用いたHMG-CoA還元酵素阻害薬による糖尿病・高血糖発症のリスク因子の検討

慶應義塾大学 薬学部 医薬品情報学講座

橋口 正行、高橋 大地、望月 真弓

249 ワルファリン服用患者における胃酸分泌抑制薬の併用による上部消化管出血の予防効果の有無についての検討

¹国立病院機構 横浜医療センター 薬剤部、²国立病院機構 東京医療センター 薬剤部、

³国立国際医療研究センター病院 薬剤部

赤木 祐貴¹、大里 洋一²、新島 大輔²、近藤 直樹³、谷地 豊²

19 薬剤経済学

250 つくし調剤薬局芥見店における後発医薬品使用促進と薬剤料削減効果の分析

¹株式会社ミック つくし調剤薬局芥見店、²株式会社ミック岐阜支店

吉田 和美¹、古田 友梨¹、太田 淳子¹、丹羽知恵子¹、丹羽 良子¹、森 厚司¹、

山本 有人²

20 薬学教育、薬剤師卒後教育

251 認知症に対する地域薬剤師の意識調査と大学での取り組み

¹第一薬科大学 実務実習教育センター、²国家公務員共済組合連合会浜の町病院、

³第一薬科大学薬剤設計学分野

安藤伸一郎¹、石丸 隆之²、古賀多津子¹、三嶋 基弘³

252 フィジカルアセスメントに関する症例を提示したアドバンストOSCE(2015年度版)の実施と学生によるその評価

九州保健福祉大学 薬学部 薬学科

猿川 寛大、徳永 仁、井上 亜耶、杉本 有紀、高村 徳人、緒方 賢次、瀬戸口奈央、佐藤 圭創

253 佐久総合病院本院における若手薬剤師育成のための工夫

¹JA長野厚生連 佐久総合病院、²JA長野厚生連 佐久医療センター

武重さやか¹、宮下 貴浩¹、篠原 紘子¹、竹内三富美¹、武者明日香¹、秋山 美紀¹、布施 春奈¹、宮田 智陽²、岩水 雅俊²、吉澤 佑亮²、油井 信明^{1,2}

254 心肺蘇生講習による薬学生の救命意識変容

近畿大学 薬学部 医療薬学科

中村 武夫、伊藤 栄次、八軒 浩子

255 リウマチ財団登録薬剤師が薬局薬剤師に及ぼす影響に関する調査¹株式会社 望星薬局、²東京薬科大学 臨床薬理学教室吉田 史子¹、加瀬 優子¹、齋藤 美希¹、栗原 沙織¹、中野 匡介¹、野田 政充¹、亀山 俊¹、
飯塚 敏美¹、堀口 雅巳¹、平野 俊彦²**256 薬学生および医学生による共同実習体制の確立と教育効果について**¹鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部、²鹿児島大学大学院医歯学総合研究科 医歯学教育開発センター池田 龍二¹、屋地 慶子¹、菅原 英輝¹、井上 和啓¹、田川まさみ²、武田 泰生¹**257 新人薬剤師教育プログラムの見直し 早期病棟研修導入とその効果**

半田市立半田病院 薬剤科

加古 裕人、前川紗矢香、木原 大輔、東浦 友貴、永松 秀紹、野崎 達也、江本 侑子、
吉川 直利、横田 学、村上 照幸**258 地域連携型薬学実務教育の検討～「みんなで薬剤師の卵を育てる会」の取り組み～**¹霧島市立医師会医療センター 薬剤部、²みなと調剤薬局、³加治木温泉病院、⁴霧島市民薬局、
⁵始良地区薬剤師会、⁶みんなで薬剤師の卵を育てる会事務局岸本 真^{1,5,6}、今出 唯史^{2,5,6}、長ヶ原琢磨^{1,6}、田中沙耶香^{1,6}、長命 章佳^{1,6}、中村 真之^{3,5,6}、
吉村 真^{1,6}、百原 譲治^{4,5}、福森 淳^{4,5}**259 薬学教育における少人数グループ討論・問題立脚型学習の実施とその教育的効果の検証**¹武蔵野大学 薬学部 臨床薬学センター、²エコ薬局、³日本調剤株式会社、⁴しもれん2丁目薬局西牟田章戸¹、小川 潤子¹、小川ゆかり¹、小島可寿子¹、小清水治太¹、田島 純一¹、益戸智香子¹、
吉井 智子¹、加藤真由美^{1,2}、加村 潤^{1,3}、田村 祐輔^{1,4}、宮川 昌和^{1,2}、三原 潔¹、
小野 秀樹¹**21 その他****260 小型卓上試験機を用いたロキソプロフェンナトリウム錠（PTP包装）の取り出しやすさの検討**¹公益社団法人東京都教職員互助会 三楽病院 薬剤科、²帝京大学 薬学部濱名真由美¹、渡部多真紀²、榎本 翔太²、藪野 桂奈²、齋藤百枝美²、渡辺 茂和²、石井 忠司¹、
土屋 雅勇²**261 薬剤師のみの講演による初めての八尾市立病院公開講座の実施について**¹八尾市立病院 薬剤部、²八尾医療 PFI 株式会社山崎 肇¹、佐藤 浩二¹、中谷 成美¹、長谷 圭悟¹、橋本 将延²、門井 洋二²**262 治験業務における個人情報への取扱いに関するモニター（CRA）を対象としたアンケート調査**¹広島大学病院 薬剤部 総合医療研究推進センター、²広島大学病院 薬剤部村瀬 哲也¹、角山 政之¹、井廻 裕美¹、田中 惇子¹、宮井ふみ子¹、宮中 桃子¹、深川恵美子¹、
松尾 裕彰²

ポスター演題一覧 6月26日(日)

263 低用量アスピリン服用者に対する消化性潰瘍予防の取り組み

医療法人社団 岡山会 九州記念病院 薬剤部

高村 帝吉、溝上 幸、宮本 真、津田 俊平、坂口 智香、岩本 尚子、奥田 佳子

264 治験・製造販売後臨床試験・製造販売後調査情報管理データベース構築およびデータベースを利用した事務局業務効率化への取り組み

¹鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 薬剤部、

²鹿児島大学医学部・歯学部附属病院 臨床研究管理センター 治験管理部門

二川 俊隆^{1,2}、大川内寿江¹、近藤 智子^{1,2}、高濱 和弘^{1,2}、益田 将吾^{1,2}、宮地亜由美^{1,2}、

畑鳥 律子²、小倉 智子²、井上 和啓¹、武田 泰生^{1,2}

265 フルオロウラシル注射液の調製・投与にかかわる曝露対策 - 1調製時の輸液ゴム栓部の汚染とその対策について

¹同志社女子大学薬学部医療薬学科、²京都桂病院 薬剤科

藤本 冴香¹、岩根 裕紀^{1,2}、小林 由佳^{1,2}、成橋 和正¹、杉浦 伸一¹、中西 弘和¹

266 フルオロウラシル注射液の調製・投与にかかわる曝露対策 - 2注射液投与後の点滴ライン内の汚染とその対策について

¹同志社女子大学 薬学部 医療薬学科、²京都桂病院 薬剤科

高嶋 礼奈¹、岩根 裕紀^{1,2}、小林 由佳^{1,2}、成橋 和正¹、杉浦 伸一¹、中西 弘和¹

267 簡易懸濁法によるTS-1®配合OD錠・カプセル・顆粒剤投与後の投与容器内テガフル汚染とその汚染防止について

¹同志社女子大学 薬学部、²京都桂病院 薬剤科

金村 衿子¹、岡野 彩香¹、岩根 裕紀^{1,2}、小林 由佳^{1,2}、成橋 和正¹、杉浦 伸一¹、

中西 弘和¹